

取扱説明書

セミオート（自動湯はり機能付）／給湯専用
家庭用ヒートポンプ給湯機



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ごさいます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.4～6)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、スマホでおふろスタートガイド、工事説明書とともに大切に保管してください。
- システム品番は、貯湯ユニットとヒートポンプユニットのセット品番です。各ユニットの品番は本体のネームプレート(P.9)と本書の「仕様」(P.54、55)でご確認ください。

システム品番

一般地向け

■高圧力型セミオート

●屋外用

HE-J37LSS

HE-J46LSS

●屋内用

HE-J37LSMS

HE-J46LSMS

■高圧力型給湯専用

●屋外用

HE-J37LZS

HE-J46LZS

●屋内用

HE-J37LZMS

HE-J46LZMS

■高圧力型給湯専用・耐塩害仕様

●屋外用

HE-J37LZES

HE-J46LZES

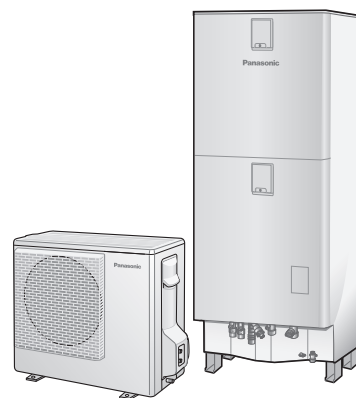
寒冷地向け

■高圧力型給湯専用

●屋内用

HE-F37LZMS

HE-F46LZMS



機種により形状が異なります。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**商品登録**」をお願いします
詳しくは裏表紙をご覧ください

保証書・工事説明書 別添付



この給湯機は、 大気熱を利用し、 主に電気料金が割安な夜間時間帯に お湯を沸かします

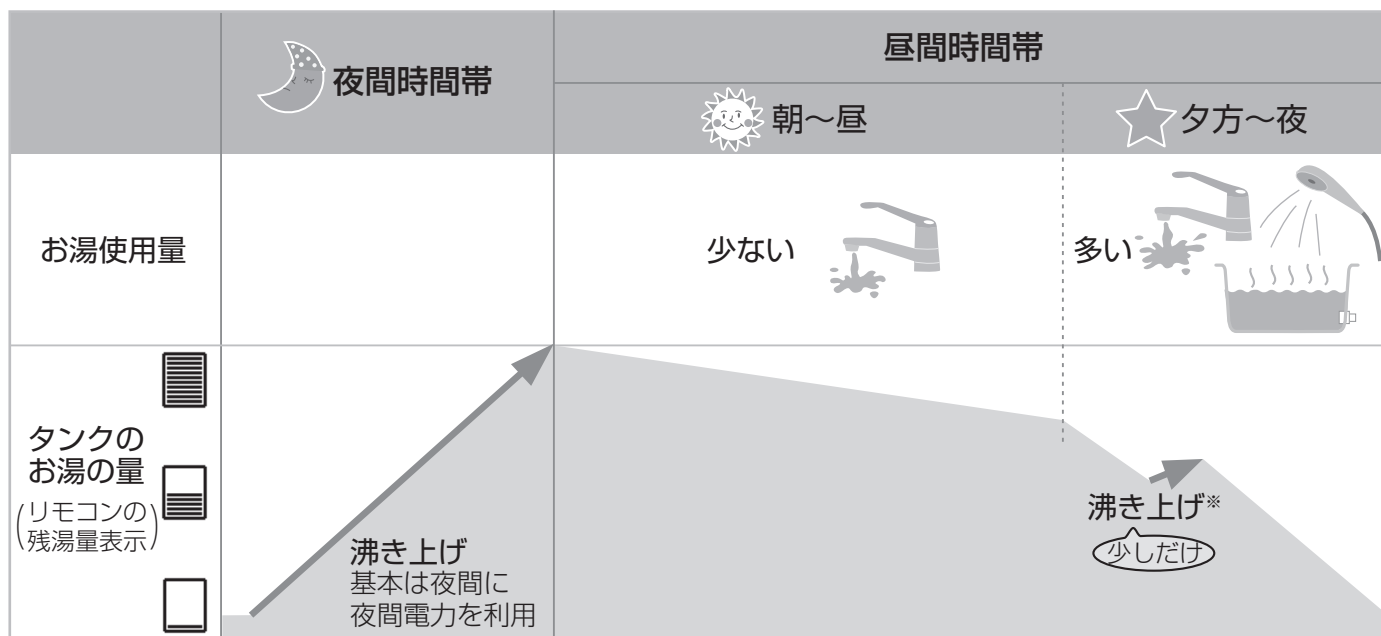
ご契約の電気料金プランの夜間時間帯と現在時刻を
正しく設定して、ご使用ください。



沸き上げモードは「おまかせ節約」と「おまかせ」の2通りあります(P.23)
まずは『おまかせ節約』でお使いください。

夜間時間帯に沸かすのが基本		+	足りないときは昼間時間帯も沸かす
おまかせ節約 お買い上げ時の設定	省エネ推奨モードです ●実際に使ったお湯の量を学習し、各家庭に合わせて最適な量を自動で沸かします。 ●来客などで急にお湯をたくさん使う場合は、早めに「沸き増し」(P.22)を押してください。	+	●お湯がなくなりそうになったとき。 ●夕方以降に使うお湯が足りないと予測したとき。(午後5時以降)
	おまかせ ●「おまかせ節約」ではお湯が足りない場合実際に使ったお湯の量を学習し、「おまかせ節約」より多めに、自動で沸かします。	+	●1日に使うお湯が足りないと予測したとき。 ●お湯を一番使う時間帯に足りないと予測したとき。 ●お湯がなくなりそうになったとき。

◆『おまかせ節約』の沸き上げイメージ



※ 30～60分程度。
当日の使用状況に応じて沸き上げを行わないこともあります。

もくじ

ページ

Q お問い合わせの多い A 項目を探しやすく しました



昼間も沸き上げるのはなぜ？ ▶ 2ページ

残湯量の表示が
使っていないのに減る ▶ 48ページ

使用可能湯量の表示が
毎朝、違う ▶ 48ページ

無線LANに接続したい
アプリで給湯機を操作したい ▶ 別冊子
スマホでおふる
スタートガイド

お湯が ぬるい ▶ 15ページ
足りない ▶ 22ページ

シャワーの
勢いが弱い ▶ 46ページ

冬場に凍結して
お湯が出ない ▶ 44,45ページ

浴そうなどに
青い色がつく ▶ 8ページ

タンクの水を抜きたい ▶ 40,41ページ

専用アプリの最新情報を
ご覧いただけます。



確認と準備

安全上のご注意	4
使用上のお願い	7
各部の名前と働き	9

使いかた

お湯を使う(給湯)	14
お湯をはる	16
予約してお湯をはる	18
高温さし湯する	18
お湯や水を足す	19
操作をロックする	19
通話する	20
浴室の様子を聞く	21
沸き増しする	22
沸き上げモードを変える	23
昼間の沸き上げを停止する	23
ダブルピークカット設定をする	24
夜間沸き上げ時間をずらす	25
ピークセーブする	25
リモコンからソーラーチャージ設定をする	26
設定を変える	28
電力契約の設定をする	32
「給湯ガイド」を見る	34

お手入れと点検

お手入れする	36
点検する	38

必要なとき

一定期間使わないとき (沸き上げ休止・水抜き)	40
タンクのお湯(水)を抜いたとき	42
断水したとき	43
停電したとき	44
凍結のおそれがあるとき	44
故障かな？	46
リモコンにこんな表示が出たら…	52
仕様	54
メニュー画面項目一覧表	56
保証とアフターサービス	59
ご相談窓口	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容(禁止事項)です。



実行しなければならない内容(強制事項)です。



やけどや感電などを防ぐために



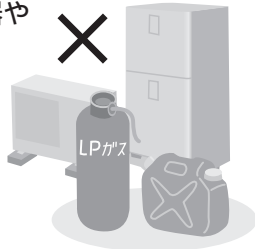
警告

据え付け後の確認



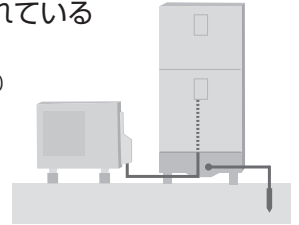
禁止

- 近くにガス類の容器や引火物を置かない
(電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります)



アース線接続

- アース工事がされていることを確認する
(感電の原因になります)
お買い上げの販売店にご確認ください。



取り扱い時



禁止

- 熱湯や熱くなる部分に触れない
(やけどの原因になります)
 - ・給湯時は、給湯栓本体に触れない。
- 使い始めは、しばらくお湯に触れない
(空気の混じった熱いお湯が飛び散ることがあるため、やけどの原因になります)
特に朝の使い始めは、ご注意ください。
- お子さまを浴室内で遊ばせない
(やけどや思わぬ事故の原因になります)
 - ・特にお子さまだけで入浴させないでください。
- ヒートポンプユニットは、誤った扱いをしない
 - ・吹出口に指や棒などを入れない。
(ファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
 - ・上に乗ったり、物を載せたりしない。
(ベランダなど高い所に設置している場合、落下や転倒によるけがの原因になります)
- 入浴時には次のことをしない **(セミオート)**
 - ・ふろ接続アダプターは、手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない。
(熱いお湯が出ることもあるため、やけどの原因になります)
特に高温さし湯のときは、ご注意ください。



必ず守る

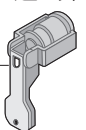
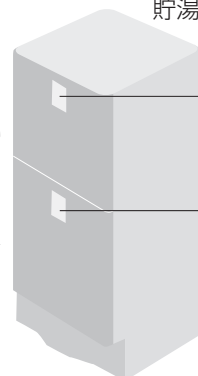
- お湯を使うときは、お湯の温度を確認する
(やけどの原因になります)
 - ・入浴時やシャワー使用時は、指先などで湯温を確かめる。
 - ・給湯温度を変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確かめる。
- 停電中および停電復旧後にお湯を使うときは、湯温を確かめる
(湯温調節ができずに、高温のお湯が出るため、やけどの原因になります)
- 次のような方がお湯を使うとき、入浴されるときは、まわりの方がこまめに注意してあげることが必要です
(やけどや思わぬ事故の原因になります)
 - ・乳幼児、身体の不自由な方、高齢者、病人など、ご自身では危険回避のできない方
 - ・皮膚の弱い方
 - ・疲労の激しい方、お酒や睡眠薬を飲まれた方



ヒートポンプ
ユニット

貯湯ユニット

逃し弁



漏電しゃ断器



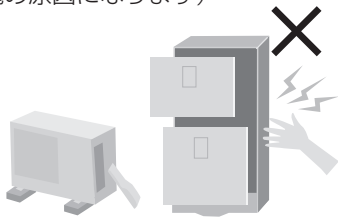
警告

点検・異常時



禁止

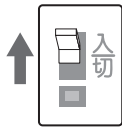
- 絶対に、分解や修理・改造・移設をしない
(感電や火災の原因になります)
修理・移設はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 熱湯や熱くなる部分に触れない
(やけどの原因になります)
 - ・貯湯ユニットの排水時や逃し弁の点検時は、排水配管や排水口、逃し弁(レバー以外)に触れない。(P.37、38)
 - ・ヒートポンプユニット配管や給湯配管(P.9)には触れない。
 - ・逃し弁の点検時やヒートポンプユニットの水抜き時、非常用取水栓の使用時は、お湯に触れない。(P.38、41、43)
- 漏電しゃ断器は、ぬれた手で操作しない
(感電の原因になります)
- 貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニットのカバーを開けない
(感電の原因になります)



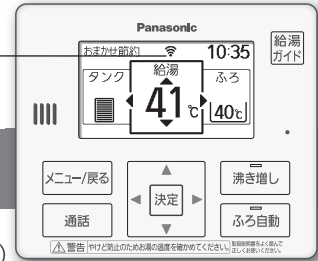
必ず守る

- 漏電しゃ断器は、作動することを定期的に確認する(P.38)
(感電の原因になります)
作動しないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。
 - 異常・故障時には直ちに使用を中止し、漏電しゃ断器を「切」にする
(発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります)
- 異常・故障例**
- ・漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
 - ・使用中に、こげ臭いにおいがしたり異常な音や振動音がする。
 - ・熱いお湯が出続ける。
- すぐに、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼してください。
- 冷媒系統の据え付け・移設・修理完了時には、販売店や専門業者に次のことを確認する
 - ・指定冷媒を使用していること。
(指定以外の冷媒を使用すると機器の故障や破裂、けがなどの原因になります)

漏電しゃ断器



無線LAN表示

台所リモコン
(セミオートの例)

台所リモコンに無線LAN表示点灯中



禁止

- 台所リモコンに医療機器や自動制御機器(自動ドア、火災警報器など)を近づけない
(台所リモコンからの電波が機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因)



必ず守る

- 心臓ペースメーカーを装着している方は、装着部を台所リモコンから15 cm以上離す
(台所リモコンからの電波による誤作動の原因)

アプリ使用時

宅外からの操作時は、他の人のお風呂(浴室の浴そう)や給湯(シャワーや給湯栓)の使用状況を確認することができません。また、無線通信を利用するため通信環境や使用状況、ネットワーク障害などにより、遠隔操作がご利用できない場合があります。場合によっては、人などが死亡・重傷を負ったり、財産の損害が発生したりするおそれがあります。事前に安全を十分確認してお使いください。



必ず守る

事前(在宅中)に以下の内容を確認しておく

- 他の人の浴室の浴そうや給湯の使用状況、リモコンの温度設定や予約状況
(思わぬお湯の温度変化により体調をくずす原因)
- リモコン、貯湯ユニット、ヒートポンプユニットに異常がないこと。浴室の浴そうや他の人が触れるおそれのあるお湯によって悪影響がでないこと
(思わぬお湯の温度変化により体調をくずす原因)
- 遠隔操作ができなくても、人や財産などに悪影響がでないこと
(リモコンの設定、お湯の温度の影響で体調をくずす原因)
 - ・操作が必要な場合は、宅内のリモコンで操作してください。
 - ・乳幼児や身体の不自由な方・高齢者などで自身でリモコン操作ができない方のみで在宅している場合は、ご利用にならないでください。

宅外からの操作前・操作中に以下の内容を確認する

- 人がいることが分かっているときは、宅外からリモコンの設定などを変更することを知らせておく
(思わぬお湯の温度変化により体調をくずす原因)
- こまめに設定内容や運転状況を確認する
(思わぬお湯の温度変化により体調をくずす原因)
 - ・操作後、リモコン、貯湯ユニット、ヒートポンプユニットの設定に反映されていなかった場合は、宅内のリモコンで操作してください。
 - ・エラーコードが表示されたときは、操作を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください



けがや水漏れなどを防ぐために



注意

据え付け後の確認



必ず守る

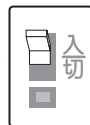
- 据え付け後は、次のことを確認する
 - ・ 貯湯ユニットの脚部が床面に固定されていること。(転倒によるけがの原因になります)
 - ・ 貯湯ユニットが、防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること。(水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因になります)
 - ・ 配管が凍結予防工事済みであること。(冬場など、凍って破損し、やけどや水漏れの原因になります)
- 不備のある場合は、お買い上げの販売店にご確認・ご依頼ください。

取り扱い時



禁止

- 配管に無理な力を加えない
(破損によるやけどや水漏れの原因になります)
 - ヒートポンプユニットのアルミ部分に触れない
(手を切る原因になります)
 - ヒートポンプユニットの据付台が破損したまま放置しない
(落下や転倒による、けがの原因になります)
 - 水洗いはしない
(漏電による火災や感電の原因になります)
 - 凍結のおそれがあるときは漏電しゃ断器を切らない
(配管などが凍結して破損することがあるため、水漏れの原因になります)
- 漏電しゃ断器を切るときは、水抜きをしてください。(P.40、41)
- そのまま飲用しない
長期間のご使用によって貯湯ユニット内に水あかがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、沸騰させてからにしてください。
 - ・ 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
 - ・ 熱いお湯が出てくるまでの水(配管内にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せず、直ちに点検の依頼を行ってください。

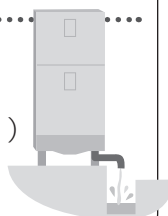


漏電しゃ断器



必ず守る

- 長期間使わないときは、貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水を抜く(P.40、41)
(水質変化により、飲用すると健康を害するおそれがあります)

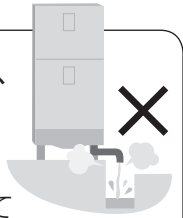


点検・異常時



禁止

- 貯湯ユニットの水抜き時は、熱湯を直接排水しない
(やけどや排水配管の破損の原因になります)
- 給湯栓よりお湯を出しきってから排水してください。(P.41)

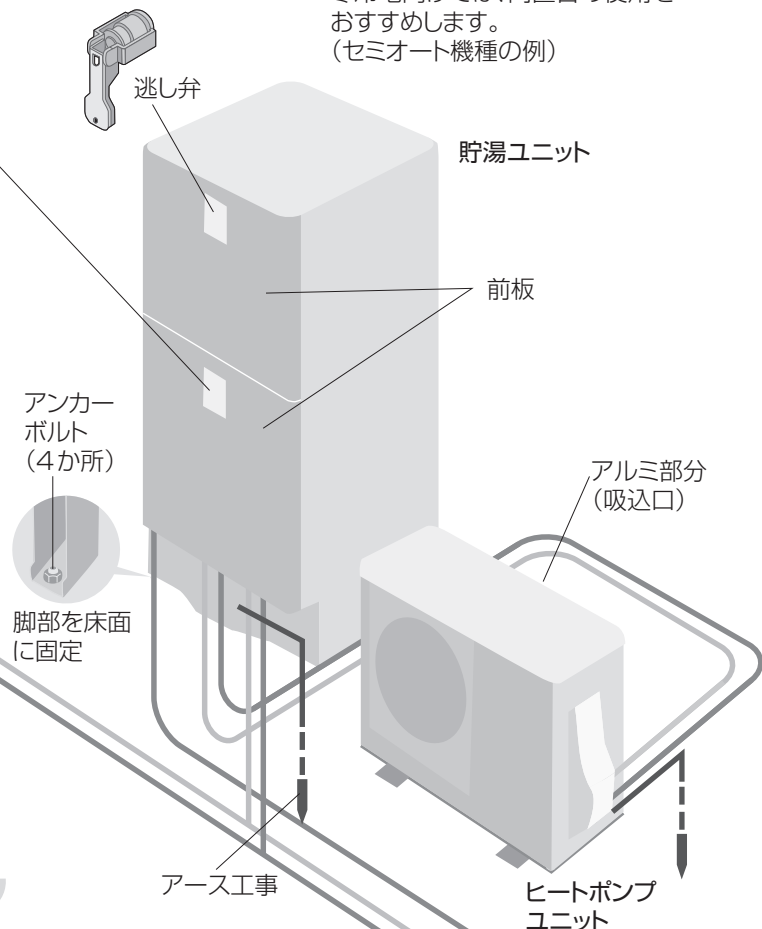


必ず守る

- お手入れ時や点検時は、次のことをする
 - ・ 漏電しゃ断器を「切」にする。
(ヒートポンプユニットのファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
 - ・ お手入れや点検の後は、漏電しゃ断器と逃し弁のふたを閉じる。
(雨やごみが入ると、漏電や感電の原因になります)
 - ・ 逃し弁が作動することを定期的に確認する。
(P.38) (逃し弁が正しく作動しないと、水漏れの原因になります)
- 作動しないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。



図は、一般地向けで説明しています。寒冷地向けでは、高置台の使用をおすすめします。(セミオート機種の例)

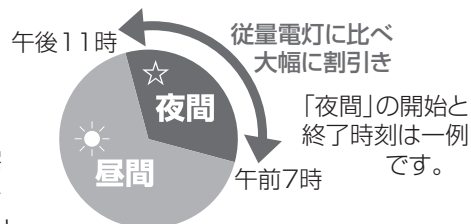


使用上のお願い

■ ご使用の前にご確認ください

電力契約について

- この給湯機は申請によって、各電力会社の電気料金メニューによる料金割引が適用される場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店またはご契約の電力会社にご確認ください。
- 集合住宅などで「高圧一括受電」の電力契約をしている場合、集合住宅全体の電力使用量のピークを抑えるため、住戸ごとに給湯機の設定を変更している場合があります。契約内容や給湯機の設定など詳しくは、集合住宅の管理組合様またはご契約の高圧一括受電事業者様にご確認ください。(P.33)



沸き上げ中はヒートポンプの運転音がします

- ご近所の迷惑にならない場所に据え付けられているかご確認ください。

タンクを満水にして空気抜きをし、水を沸き上げる必要があります

- お買い上げの販売店(工事店)が実施していることをご確認ください。
- 実施されていない場合は「タンクのお湯(水)を抜いたとき」(P.42)に従って準備してください。

リモコンに「試運転ナビ」が表示されるときは…

- お買い上げの販売店にご連絡ください。(試運転が未完了です)

試運転後その日からお湯を使われるときは…

- お買い上げの販売店(工事店)が沸き増しを実施したことをご確認ください。実施されていない場合は、沸き増しをしてください。(P.22)
(沸き増しされていないと、タンクの水が全量沸き上がるのは翌朝になります)
- 給湯温度、ふろ温度の設定を確認して、お好みの温度に設定してください。(P.14、15、16)

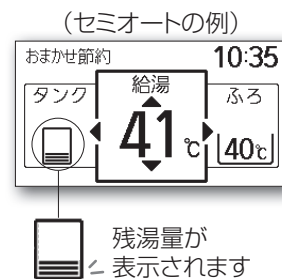


■ 湯切れすることがあります！

お湯の使用量が多いと、お湯がなくなることがあります。
残湯量表示を確認しながらお使いください。

湯切れを防ぐには

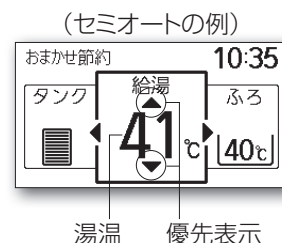
- ・シャワーはこまめに止める。
- ・多くのお湯を使うとき、不足しそうなときは「沸き増し」しておく。(P.22)
- ・沸き上げモードを「おまかせ」にする。(P.23)



■ 給湯温度の調節は、優先表示のリモコンで

優先表示の出ているリモコンで設定した温度は、台所と浴室の両方に反映されます。(P.14)

給湯専用機種は台所リモコンのみのため、優先表示はありません。



■ 混合水栓は

給湯温度を低めに調節してからお使いください。



■ 寒さがきびしいときは

給水・給湯配管の凍結を予防するため、リモコンの給湯温度を「水」にして、1 分間に 200 ml 程度の水が出るようにお湯側の蛇口を開けてください。(P.44)

使用上のお願い (つづき)

■ 浴そうなどが青くなるのは

使用地域の水質や、給湯機の銅配管により薄青くなることがありますが、水中に溶け出たわずかな銅イオンと、石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。

参考：(一社)日本銅センター発行「銅と衛生」



浴そうやタイルは

- 市販の浴室用洗剤「ウルトラハードクリーナーバス用」や「湯アカ分解」(いずれも(株)リンレイ製[※])などを使ってこまめに掃除する。

※ 詳しくは(株)リンレイのWEBサイトをご覧ください。

- 強くこすると浴そうを傷つけ、傷の中に青い色が入り込み、落ちにくくなる場合があります。
- ペーパータオルを原液に浸し、青い部分に貼り付けて、しばらく(数分～数十分)放置した後、ふき取ると効果的です。

■ 定期点検やメンテナンス(修理)のためのスペースが必要です

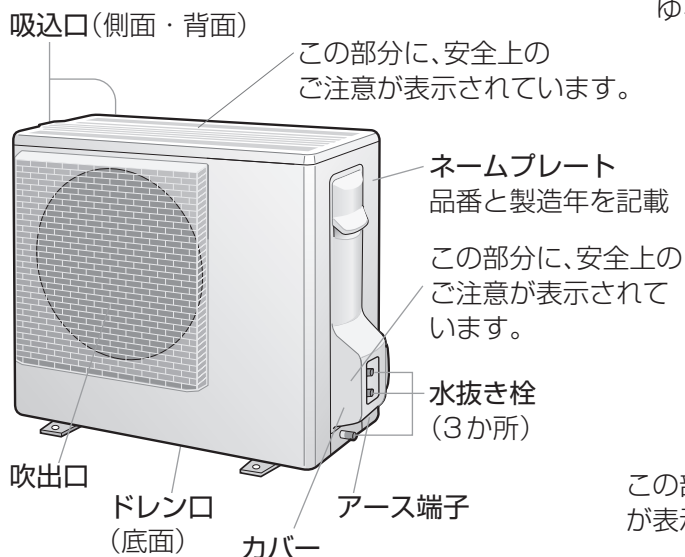
貯湯ユニットやヒートポンプユニットを設置した場所の近くには、壁などを増築しないでください。機器の定期点検や修理、取りはずしなど、メンテナンス時の妨げになります。(P.39、53)

各部の名前と働き

ヒートポンプユニット・貯湯ユニット

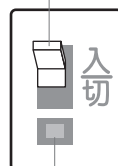
■ 貯湯ユニット(セミオートの例です)

■ ヒートポンプユニット



逃し弁
ふたはネジを
ゆるめて開けます。

漏電しゃ断器
(電源スイッチ)
ふたはネジをゆる
めて開けます。



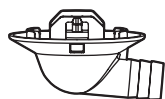
テストボタン

この部分に、安全上のご注意
が表示されています。

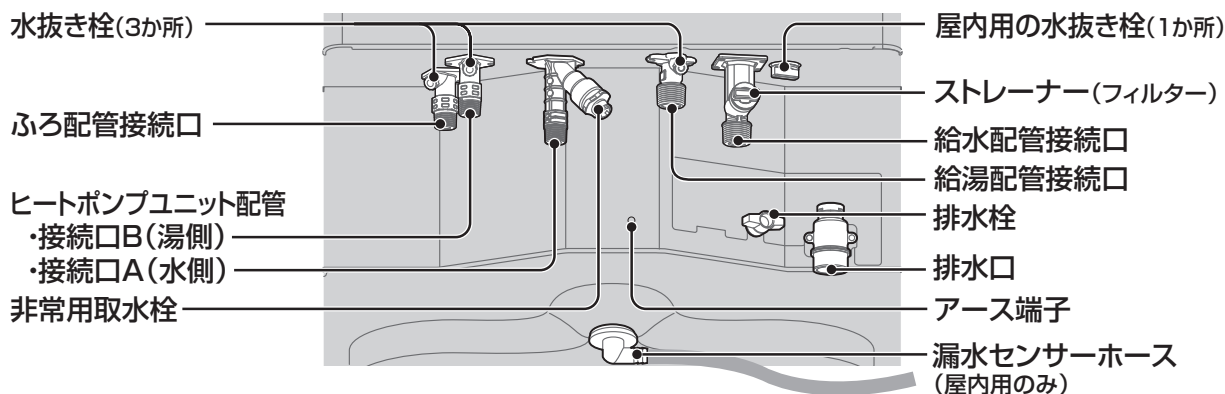
ネームプレート
品番と製造年を記載

- 配管の接続口などを隠したいとき
脚部化粧カバー(別売品)を取り付
けることができます。(P.37)

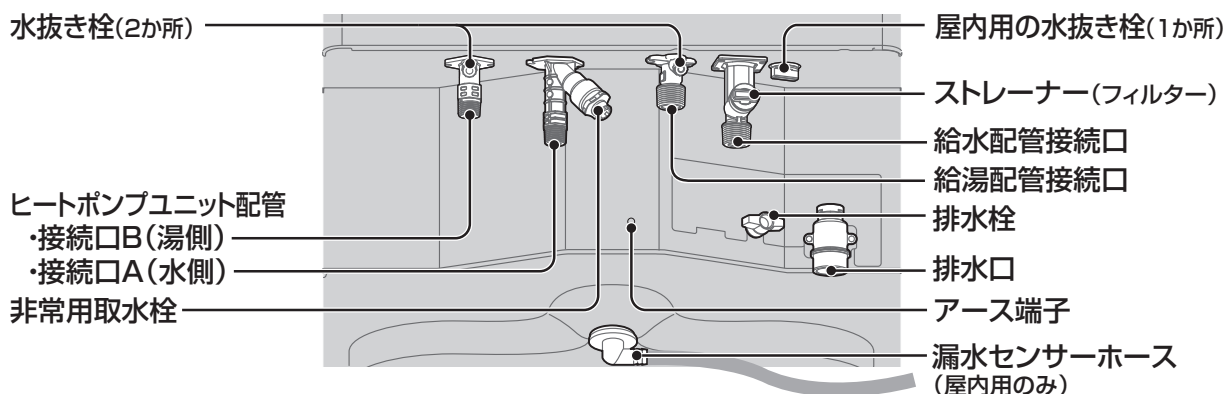
ドレンエルボ(付属品)
(一般地向けのみ付属)
ドレン口に接続し、
ドレン水を排水する
とき使用します。



セミオート ● 図は説明のため、配管やホースを省略しています。



給湯専用 ● 図は説明のため、配管やホースを省略しています。



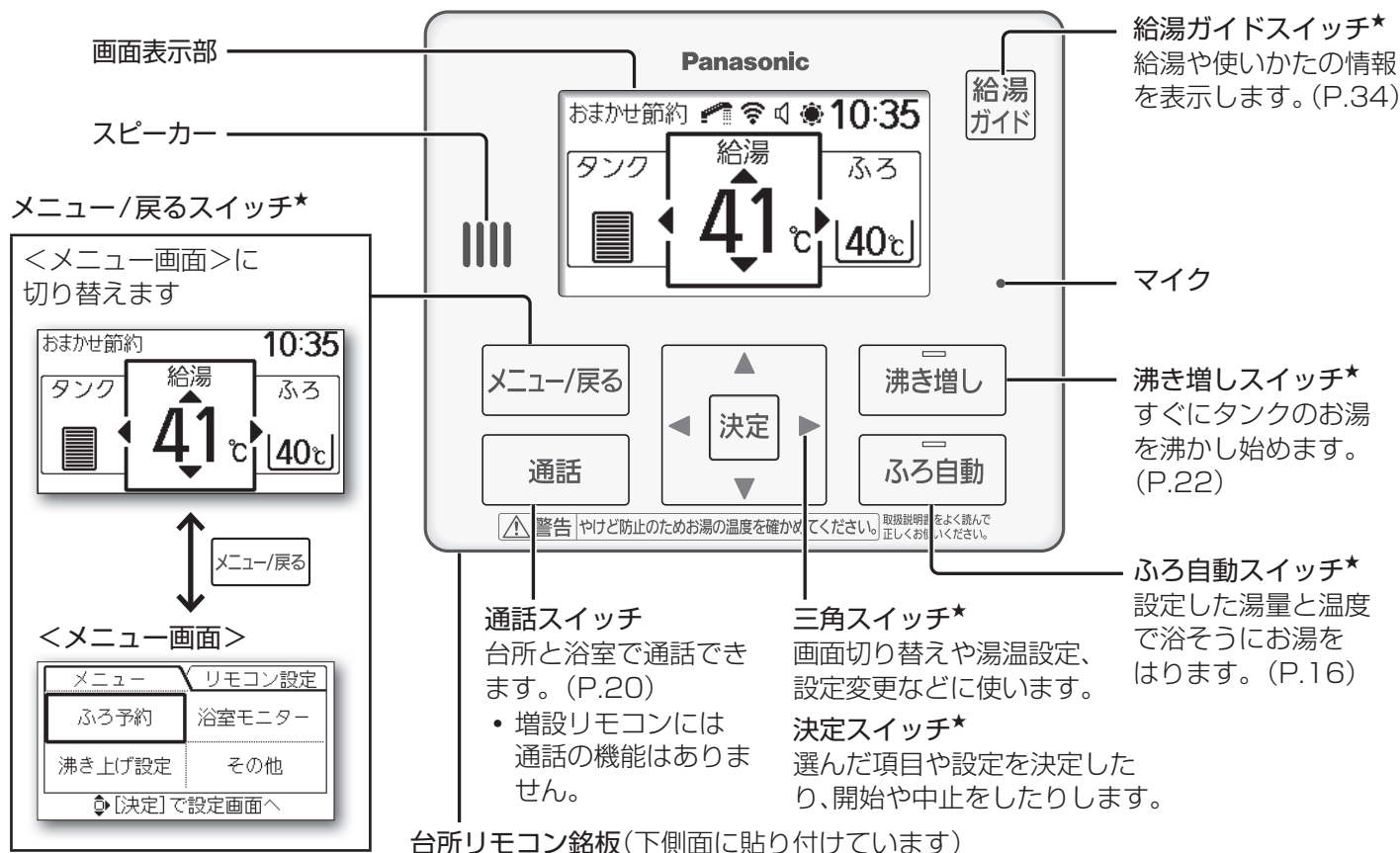
各部の名前と働き

リモコン(セミオート)

スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します。
共通のスイッチや表示は、台所リモコンで説明しています。

台所・増設リモコン

★印のスイッチは、増設リモコンでもお使いいただけます。

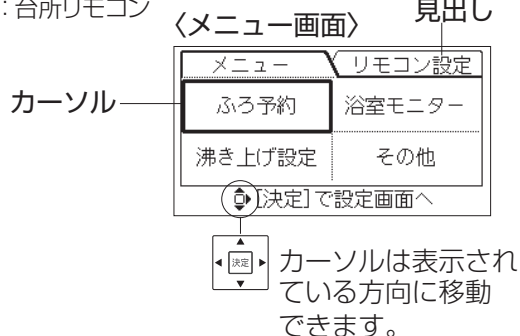


基本の操作方法

メニュー/戻るを押すと、メニュー画面に切り替わり、詳細の設定ができます

▲▼◀▶でカーソルを移動し、決定を押します。
(カーソルは見出しへ移動することもできます)

例：台所リモコン



- カーソルが見出しにあるとき、◀▶を押すと画面が切り替わります。(メニュー↔リモコン設定)
- メニュー/戻るを押すと、1つ前の画面に戻ります。
- 一定時間、スイッチ操作がないと、通常の表示に戻ります。

メニュー画面の種類

メニュー画面項目一覧表に詳細を示しています。(P.56)

台所リモコン

メニュー	リモコン設定
ふろ予約	浴室モニター
沸き上げ設定	その他
[決定]で設定画面へ	

リモコン設定

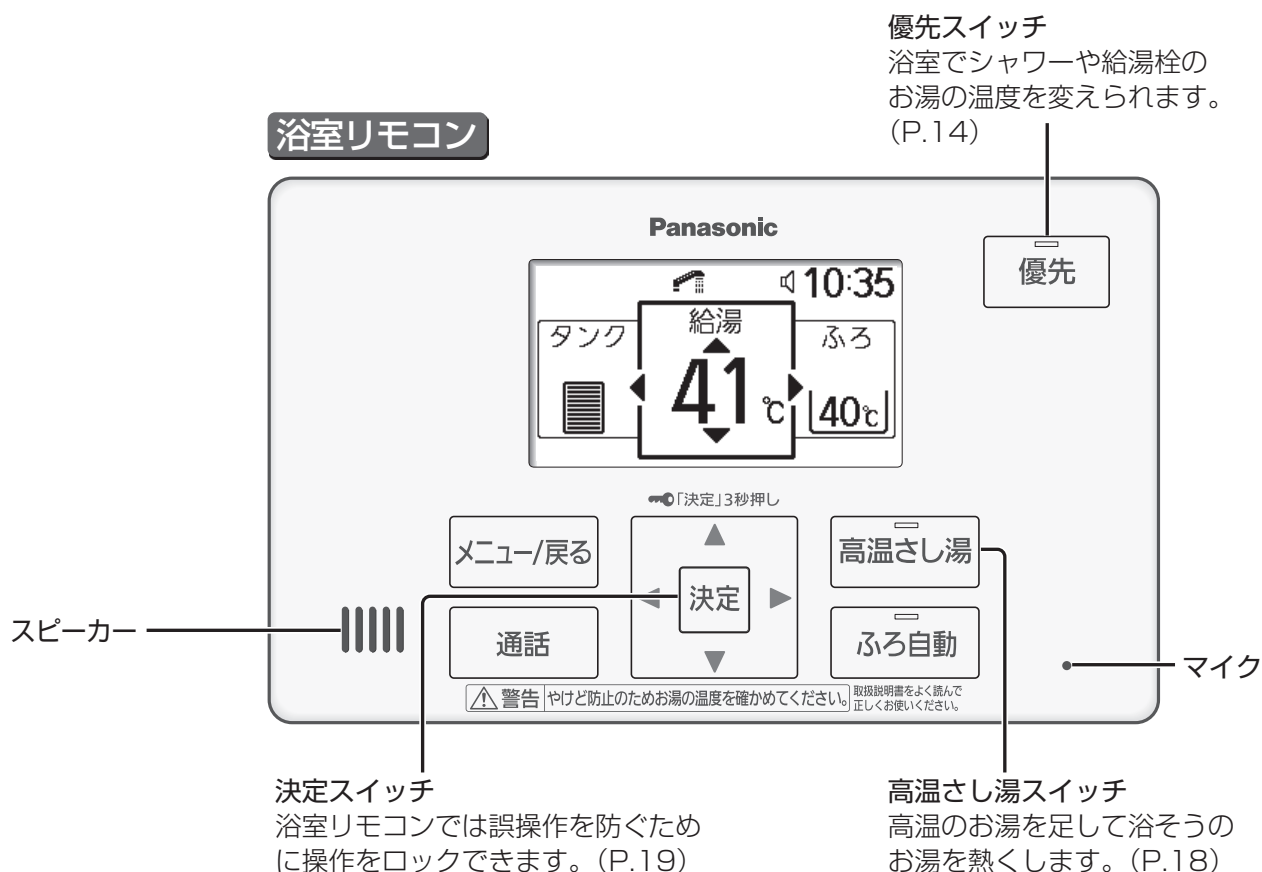
メニュー	リモコン設定
音声案内	表示節電
案内音量	給湯量メーター
[決定]で設定画面へ	

浴室リモコン

メニュー	リモコン設定
さし水	たし湯
ふろ湯量	タンク沸き増し
[決定]で開始	

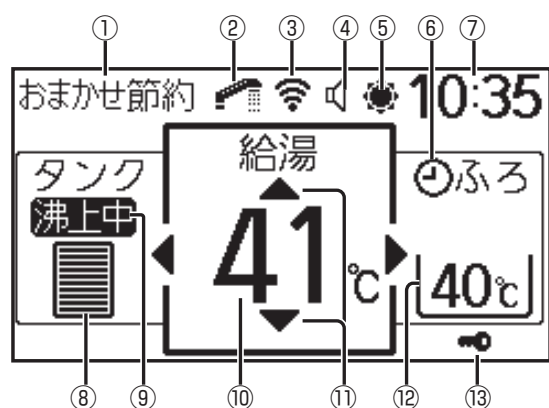
リモコン設定

メニュー	リモコン設定
音声案内	表示節電
案内音量	給湯量メーター
[決定]で設定画面へ	



画面表示部 (説明のため、すべての内容を表示しています)

リモコンやお湯を使い始めるとバックライトが点灯します。(P.15、29)



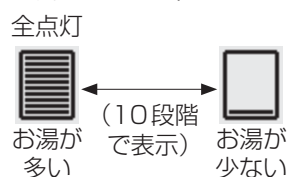
- ① 沸き上げモード(台所・増設リモコンのみ)(P.2、23)
- ② 給湯中表示(P.15)
お湯を使っているときに表示します。
- ③ 無線LAN表示(台所リモコンのみ)(スマホでおふろスタートガイド)
無線LANの通信ができる状態になっているときに表示します。
- ④ 浴室モニター中 浴室モニター禁止中(P.21)
- ⑤ ソーラーチャージ表示(台所リモコンのみ)(P.26、27)
ソーラーチャージ機能を設定中に表示します。

⑥ ふろ予約待機中表示(P.18)

⑦ 現在時刻(P.28)

⑧ 残湯量表示(使えるお湯の量の確認はP.34)

42℃で使えるお湯の量(目安)を表示します。各家庭の日々の使用湯量を学習し、1日に必要とする湯量を全点灯で表示します。



⑨ 沸き上げ状況の表示

沸上中	タンクのお湯を沸き上げ中
昼停止	当日昼間の沸き上げを停止(P.23)
休止中	長期間沸き上げを停止(P.40)
ピークカット	ピークカット設定中(P.24)

⑩ 給湯の設定温度(P.14)

⑪ 優先表示(P.14)

⑫ ふろの設定温度(P.16)

⑬ ロック設定中(浴室リモコンのみ)(P.19)

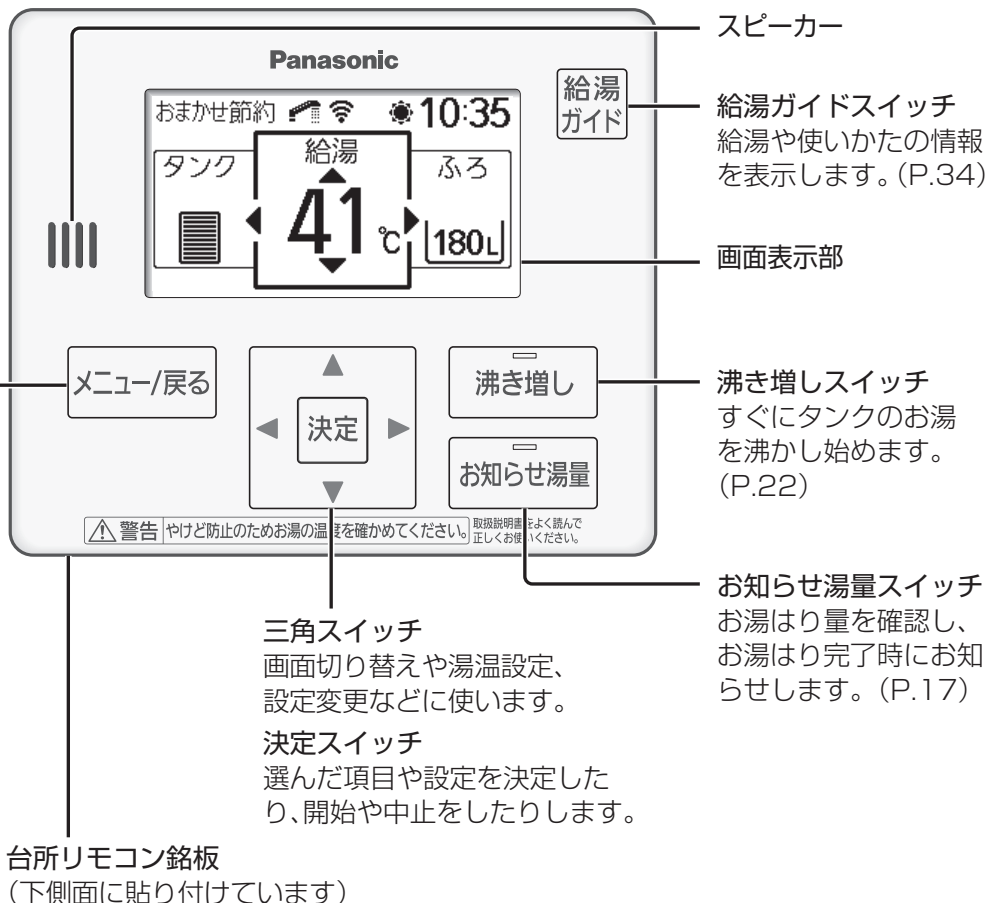
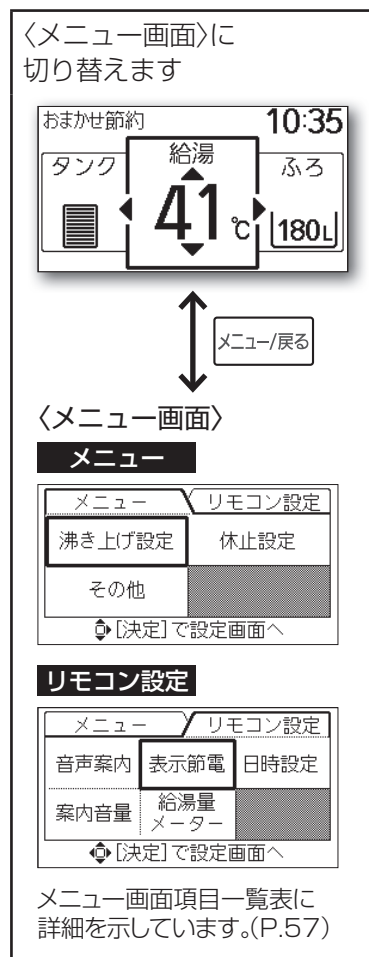
各部の名前と働き

リモコン(給湯専用)

スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します。

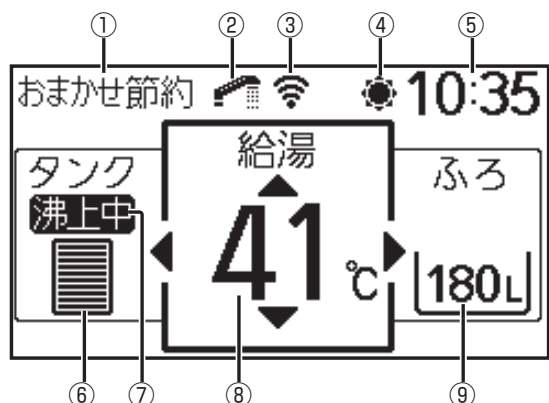
給湯専用機種に、浴室リモコンはありません。

台所リモコン



画面表示部 (説明のため、すべての内容を表示しています)

リモコンやお湯を使い始めるとバックライトが点灯します。(P.15、29)



④ ソーラーチャージ表示 (P.26、27)
ソーラーチャージ機能を設定中に表示します。

⑤ 現在時刻 (P.28)

⑥ 残湯量表示 (使えるお湯の量の確認は P.34)

42℃で使えるお湯の量 (目安) を表示します。各家庭の日々の使用湯量を学習し、1日に必要とする湯量を全点灯で表示します。

全点灯
お湯が多い (10段階で表示) お湯が少ない

⑦ 沸き上げ状況の表示

沸上中	タンクのお湯を沸き上げ中
昼停止	当日昼間の沸き上げを停止 (P.23)
休止中	長期間沸き上げを停止 (P.40)
ピークカット	ピークカット設定中 (P.24)

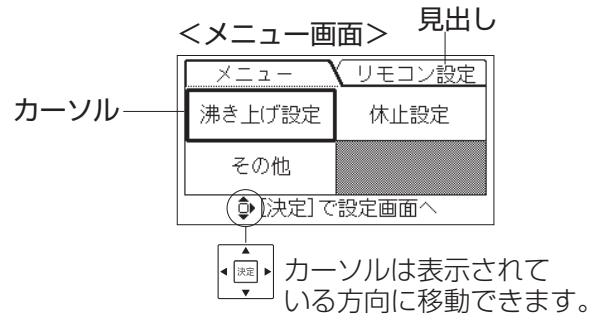
⑧ 給湯の設定温度 (P.15)

⑨ お知らせ湯量の表示 (P.17)

基本の操作方法

メニュー/戻るを押すと、＜メニュー画面＞に切り替わり、詳細の設定ができます

▲▼◀▶ でカーソルを移動し **決定** を押します。(カーソルは見出しへ移動することもできます)



- カーソルが見出しにあるとき、◀▶を押すと画面が切り替わります。(メニュー↔リモコン設定)
- メニュー/戻る**を押すと、1つ前の画面に戻ります。
- 一定時間、スイッチ操作がないと、通常の表示に戻ります。

お湯を使う(給湯)

〔セミ〕はセミオート、〔給〕は給湯専用のリモコンの操作方法を説明しています。

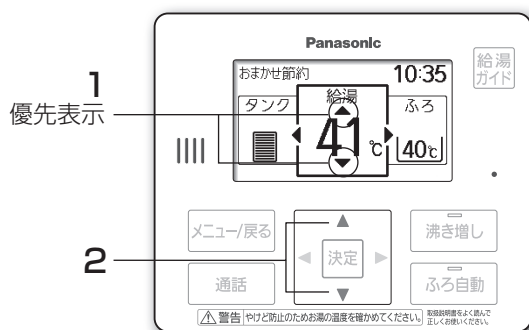
台所や浴室などでお湯を使うための基本操作です。混合水栓やシャワーなど、浴室でお湯を使うときは必ず浴室優先にしてください。〔セミオート〕

警告

! 浴室でお湯を使うときは必ず浴室優先にする
必ず守る (やけどの原因になります)

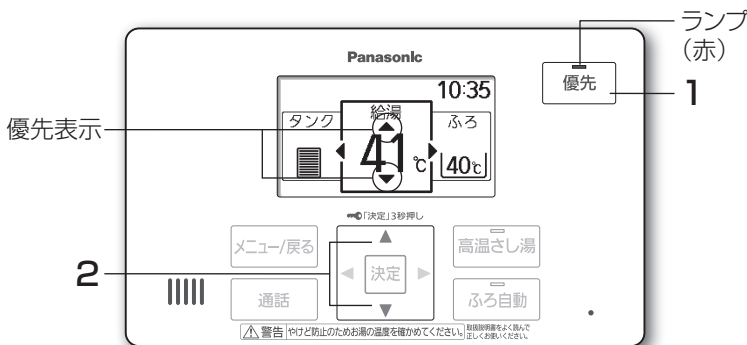
〔セミ〕 台所で給湯温度を設定する

〔台所リモコン〕で操作する



〔給〕 浴室で給湯温度を設定する

〔浴室リモコン〕で操作する



1 台所優先を確認める

- 台所リモコンに優先表示が表示されていることを確認してください。
- 〔浴室優先〕を表示しているときは、浴室リモコンの〔優先〕を押して、浴室優先を解除してください。台所で以前に設定していた温度に変わります。



2 ▲▼で湯温を選ぶ



1 〔優先〕を押し、必ず浴室優先にする

- ランプが点灯します。(赤)
- 給湯温度の上下に▲▼が表示されていないときは、台所優先になっています。やけど防止のため、必ず浴室優先にしてください。(台所で熱いお湯に変更されると、浴室でも熱いお湯が出ます)
- 浴室優先にすると、浴室で以前に設定していた温度に変わります。



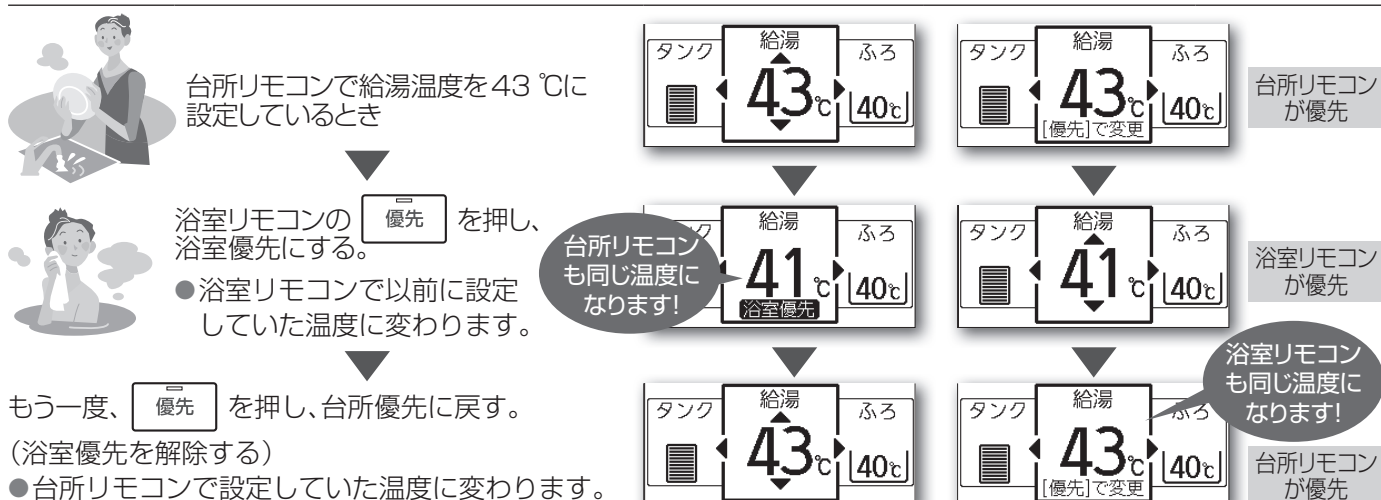
2 ▲▼で湯温を選ぶ



■ 給湯温度の設定とリモコン表示について

給湯温度は優先表示のあるリモコンで調節できます。設定した温度は台所リモコンと浴室リモコンの両方に反映されます。

リモコン操作 例



給湯温度を設定する



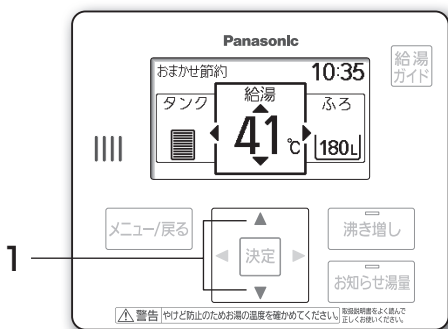
警告



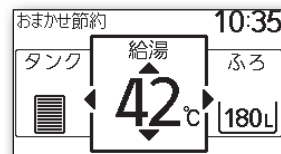
お湯を使うときはお湯の温度を確認する

必ず守る (やけどの原因になります)

混合水栓やシャワーなど、お湯を使うための基本操作です。 **給湯専用**



1 ▲▼で湯温を選ぶ



お湯を使う(給湯)

給湯温度の設定について

水、32、35、38 ~ 47、50、55、60℃に変えられます。

▲を押し続けると、45℃でいったん止まり、さらに押すと46、47、50、55、60℃に変わります。

お知らせ

- 給湯温度の表示は目安です。
- 断水中は、お湯が使えません。(水道水の圧力を利用して給湯しているため)
- シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したときは、水になることがあります。
- 沸き上げ中は、湯温が変動することがあります。
- 給湯開始時、一時的にぬるくなる場合があります。
- タンク内の湯温が低いときは設定温度にならないことがあります。

「給湯中表示」について

台所や浴室などでお湯を出しているときは、「給湯中表示」が出ます。

● 少ししかお湯を出していないときは水になり、「給湯中表示」は出ません。



(セミオートの例)

給湯量メーターについて

お湯を使うと…

当日使用した湯量を表示します。(約5秒間)
湯量を表示するとき、台所リモコンのバックライトが点灯します。(お買い上げ時の設定)



お湯を止めると…

使用後の湯量の合計を表示します。(約5秒間)
台所リモコンのバックライトは、1分後に消灯します。(お買い上げ時の設定)



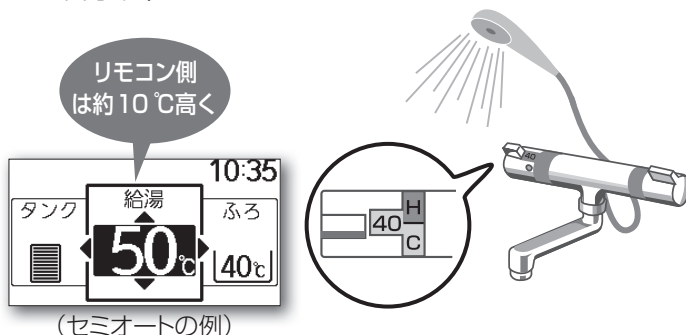
- 湯量は、42℃でお湯を使った場合の目安です。(タンク容量以上の数値になる場合があります)
- 給湯量メーターは0時00分から23時59分までに使用した数値です。(0時00分に0Lになります)
- 給湯量メーターを表示しないようにできます。(P.28)
- 台所リモコンのバックライトは、消灯する時間を変更したり、常時点灯、常時消灯にすることもできます。詳しくは、P.29「表示節電」を参照してください。

お湯がぬるく感じる時(サーモスタットタイプの混合水栓)

例えば混合水栓側を40℃に設定するとき…

リモコンの設定温度を約10℃高めに設定してください。

- リモコン側の湯温設定を高くしてもお湯がぬるいとき、自動温度調整機能付きの混合水栓で好みの温度や流量にならないときや安定しないときは、混合水栓のメーカーにお問い合わせください。



(セミオートの例)

お湯の出が悪いと感じるとき

- リモコンの給湯温度を50℃、55℃または60℃に設定し、水と混ぜてご使用ください。混合水栓のタイプによっては、蛇口を全開にしたときのお湯の出が悪いことがあります。

お湯をはる

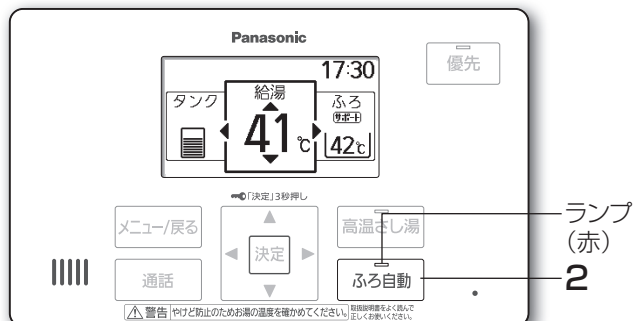
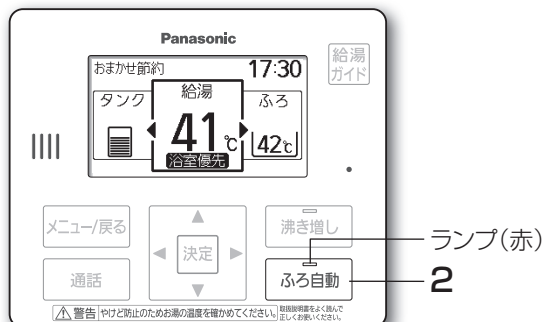
〔セミ〕はセミオート、〔給〕は給湯専用のリモコンの操作方法を説明しています。

設定した温度と湯量で自動でお湯をはります。



〔セミ〕自動でお湯をはる(ふろ自動運転)

〔台所リモコン〕 または 〔浴室リモコン〕 で操作する



1 浴そうを空にして栓とふたをする

2 〔ふろ自動〕を押し、お湯はりを開始する

- ランプが点灯します。(赤)
- ふろ温度とふろ湯量を確認してください。



♪おふろが沸きました



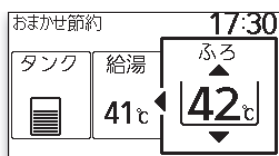
中止するとき

もう一度 〔ふろ自動〕を押す(ランプ消灯)

〔セミ〕ふろ温度を調節する

〔台所リモコン〕 または 〔浴室リモコン〕 で操作する

1 ▶で「ふろ」を選ぶ



2 ▲▼で温度を設定する

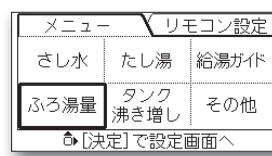
- 調節範囲：水、36～48℃(1℃刻み)

〔セミ〕ふろ湯量を調節する

〔浴室リモコン〕 で操作する

1 メニュー/戻るを押す

メニューの「ふろ湯量」を選び 決定を押す



2 ▲▼で湯量を設定し 決定を押す

- 調節範囲：40L～500L(20L刻み)
- ふろ湯量の数値は目安です。



お願い

- ふろ自動運転中は、浴そうのふろ接続アダプターから、熱いお湯が出ることがあるため、離れてください。
- おふろの温度がぬるく感じるときは、浴そうのお湯はり温度を高くしてください。
- ふろ自動運転中のふろ温度の変更は、浴室リモコンで行ってください。

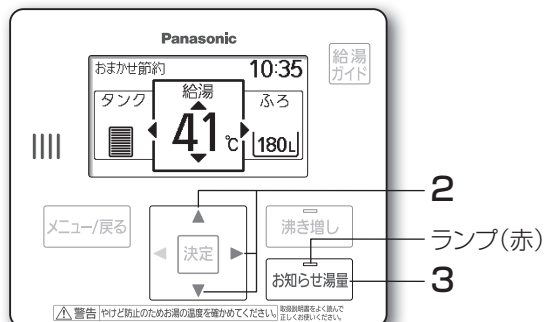
お知らせ

- ふろ温度、ふろ湯量の表示は目安です。
- タンクの残湯量が少ないと、「タンク残り湯少」、「ふろ自動待機中。」が表示され、残湯量が増えるまで待機します。
- 断水中は、ふろ自動運転ができません。(水道水の圧力を利用して、お湯はりを行っているため)
- 浴そうの栓を忘れてお湯はりができなくても、「おふろが沸きました」と音声の流れますので、ご注意ください。

浴そうに栓をしてください。



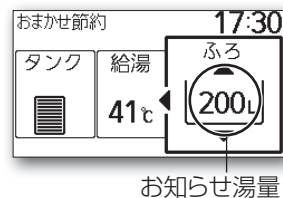
給 お湯をはる



1 浴そうを空にして栓とふたをする

2 お知らせ湯量を変えたいときは、▶で「ふろ」を選び ▲▼でお知らせ湯量を設定する

- 設定範囲：
40 L～500 L(10 L刻み)



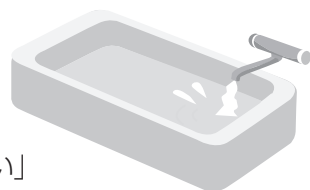
3 お知らせ湯量を押す

- ランプが点灯します。(赤)
- ▲▼でお知らせ湯量を変更することもできます。



4 お湯をはる

- 0 Lになると点滅表示します。
- お湯を止めるまで「お湯を止めてください」の音声案内を繰り返します。(音声案内は3分間で止まります)



5 お湯を止める



♪お湯はりが終わりました、お湯を止めてください

お知らせ

- お湯はり完了前後、残湯量が少なくなった場合や湯温が低くなった場合、「沸上中」を表示し、沸き上げる場合があります。
- お知らせ湯量には混合水栓の水側から出る水量は含まれません。お湯と水を混ぜて、お湯はりする場合は「お知らせ湯量」に水側から出る水量が足されてお湯はりされます。
- お湯はり中に他でお湯を使用すると、浴そうへのお湯の出が弱くなり、浴そうの湯量がお知らせ湯量より少なくなる場合があります。
- 断水中は、お湯はりできません。(水道水の圧力を利用して給湯しているため)

お湯をはる

予約してお湯をはる

お湯はりを完了させたい時刻を予約して、自動でお湯はりをします。

セミ ふろ予約

台所リモコン で操作する

- メニュー/戻る を押す

メニュー の「ふろ予約」を選び 決定 を押す

決定 を押す

ふろ予約を設定します
決定スイッチを押してください

ふろ予約設定

ふろ自動の予約を設定します。
[決定]で開始
- ▲▼で「時」を合わせて 決定 を押す

●▲▼を押し続けると早送ります。予約完了した時刻は次回予約まで記憶されます。

ふろ予約時刻設定

20:10
[決定]で分へ
- ▲▼で「分」を合わせて 決定 を押す

ふろ予約時刻設定

20:00
[決定]で予約完了

おまかせ節約 10:35

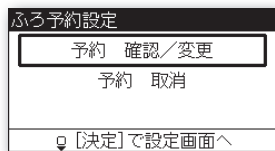
タンク 給湯 41℃ ふろ 40℃

⌚が表示されます

ふろ予約の確認/変更、取り消し

手順 1 の後、▲▼で「予約 確認/変更」または「予約 取消」を選び

決定 を押す



- お湯はり完了時刻は、水圧等の条件により、予約時刻から前後します。
- 次に予約をするときは、再度ふろ予約をしてください。予約時刻は前回の設定を記憶しています。
- ふろ自動運転中に予約をすると、ふろ自動運転が停止します。ふろ予約中にふろ自動運転をすると、ふろ予約は取り消されます。

高温さし湯する

お湯はり後、60℃のお湯を約25 L注ぎ足します。

セミ 熱いお湯を足す(高温さし湯)

浴室リモコン で操作する

- お湯の量を確認める

 - ふろ接続アダプターから10 cm以上、お湯が必要です。
 - お湯はり後の温度調節以外の目的で、高温さし湯はしないでください。

ふろ接続アダプター 10 cm 以上
- 高温さし湯 を押す

 - ランプが点灯します。(赤)
 - お風呂に熱いお湯が出ます
ご注意ください

高温さし湯中

高温 60℃
⌚で80℃

 - 60℃のお湯を約25 L注ぎ足します。
(浴そうの湯量180 Lの場合、40℃のお湯が約2℃熱くなります)

さし湯温度の変更

▲▼を押す
60℃⇔80℃に切り替わります。
高温さし湯開始時は常に60℃になります。
(80℃設定は記憶されません)



中止するとき

もう一度 高温さし湯 を押す

- はじめは配管中のぬるい水が出ることがあります。
- タンク内のお湯の温度が低いときは、60℃より低い温度のお湯が出ます。
- 高温さし湯完了後や中止後も、約10秒間、熱いお湯が出る場合があります。

警告

禁止 ふろ接続アダプターに体を近づけない
(やけどの原因になります)



お湯や水を足す

お湯はり後、お湯や水を足して、湯量やお湯の温度を調節することができます。

お湯を足す(たし湯)

浴室リモコン で操作する

設定温度(P.16)のお湯を、約20 L足します。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「たし湯」を選び **決定** を押す
 - 設定温度が「水」のときは、水を約20 L足します。
 - はじめはぬるいお湯や水が出る場合があります。



中止するとき

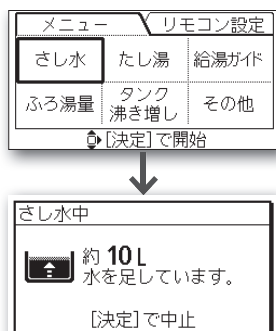
もう一度 **決定** を押す

水を足す(さし水)

浴室リモコン で操作する

水を、約10 L足します。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「さし水」を選び **決定** を押す
 - さし水完了後や中止後も、約10秒間水が出る場合があります。



中止するとき

もう一度 **決定** を押す

操作をロックする

浴室リモコンの誤操作を防止するためにロックできます。

浴室リモコンの操作をロックする

浴室リモコン で操作する

- 1 **決定** を3秒間押す



- ロック中でもふろ自動運転の中止や通話はできます。(P.16、20)
- 停電したときロックは取り消されます。

取り消すとき

決定 を再度3秒間押す

予約してお湯をはる／高温さし湯する／お湯や水を足す／操作をロックする

通話する

台所と浴室で、交互に会話ができます。(同時に話せません)

台所と浴室で会話をする

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

1

通話 を押す

- 台所と浴室で、お互いに会話ができます。
▲▼で音量を変えられます。

♪ピンポンパンポン♪
…の音の後に会話
できます



2

再度 通話 を押して会話を終わる

(台所・浴室どちらのリモコンでも操作できます)

- 通話スイッチを押さない場合は、約30秒後、自動的に通話を終了します。

シャワーやテレビの音をひろうなど、うまく通話できないときは

通話 を押しながらかけて話してください

- 通話 を押し続けているほうが、優先で[話す側]になります。(話し終わったら、通話スイッチを離してください)

例 浴室リモコンの 通話 を押し続けているとき



「送話」と表示されます
(送話側には相手の声は聞こえません)



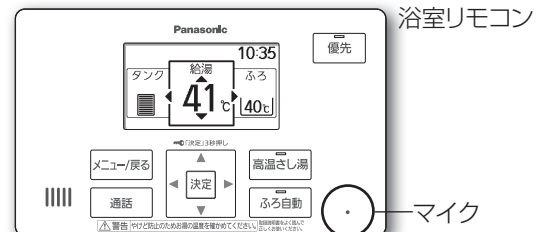
「受話」と表示されます
(受話側は話すことができません)

お知らせ

- 声が途切れる、声が小さいなど、うまく通話ができないときは、次のような方法をお試しください。
 - ・ 同時に話さない。
 - ・ リモコンに近づいて話す。(30 cm以内)
 - ・ シャワーは止めておく。
 - ・ ハウリング(キーンなどの大きな音)を起こす場合は音量を下げる。
- リモコンから20 cm以内に物を置かないでください。
(通話が途切れることがあります)
- ハウリング(キーンなどの大きな音)を起こす場合は、台所リモコンおよび浴室リモコンで、「マイク感度設定」を「低い」にしてください。(P.29)

お願い

- 浴室リモコンに、お湯または水をかけないでください。
マイクの穴の内部に浸入した水滴の影響で、声が途切れる、小さくなるなど、うまく通話できなくなる場合があります。



浴室の様子を聞く

台所から浴室の音を聞いて様子を確認することができます。

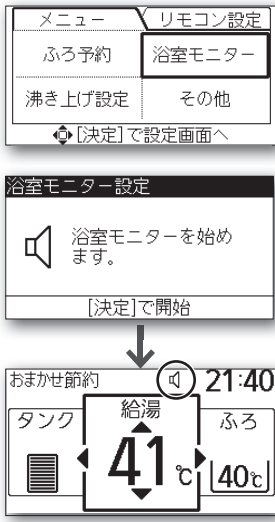
浴室モニターする

台所リモコンで操作する

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「浴室モニター」を選び **決定** を押す
- 2 **決定** を押す

● 台所と浴室のリモコンに  が表示されます。約60分後、自動的に終了します。

● 浴室モニター設定が禁止のときは  が表示されます。



中止するとき

手順 1 の後、▲▼を押して「浴室モニター停止」を選び、**決定** を押す

音量を変えるとき

- ① 手順 1 の後、▲▼を押して「モニター音量変更」を選び、**決定** を押す
- ② ▲▼で音量を変更し **決定** を押す

浴室モニターを禁止する

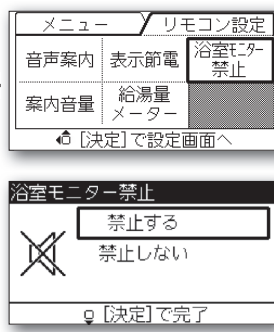
浴室リモコンで操作する

浴室の音を台所から聞かれないようにすることができます。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定の「浴室モニター禁止」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「禁止する」を選び **決定** を押す

● 台所と浴室のリモコンに  が表示されます。約30分後、自動的に「禁止しない」に戻ります。

● モニター禁止中でも通話はできます。(左記)



通話する／浴室の様子を聞く

沸き増しする

〔セミ〕はセミオート、〔給〕は給湯専用のリモコンの操作方法を説明しています。

急な来客などで、ふだん以上にお湯を使うようなときは、手動でタンクのお湯を沸き増しできます。すぐには沸き上がらないため、早めに沸き増しすることをおすすめします。

〔セミ給〕 台所で沸き増しする

〔台所リモコン〕で操作する

1 沸き増し を押す

- ランプが点灯します。(赤)

2 沸き増し湯量を変更するときは、▲▼で湯量を選び、決定 を押す

- 決定 が押されない場合は、前回の設定湯量で沸き増しをします。
- 設定範囲：100 L、200 L、300 L、400 L、500 L、全量（お買い上げ時の設定は「500 L」）
- 沸き増し湯量は42℃でお湯を使うときの目安です。お湯の使用量の目安(下記)を参考に設定してください。



100 L沸き増しするの
に約1時間かかります
(条件により時間が長
くなることがあります)

- 100 L～500 L設定時は、設定湯量沸き増し後、自動解除します。条件により設定した湯量まで沸き増しせず、自動解除することがあります。(P.49)
- 「全量」設定時は、24時間後、自動解除します。条件によりタンクいっぱいまで沸かさず、沸き上げ停止することがあります。(P.49)

中止するとき

もう一度 沸き増し を押す(ランプ消灯)

〔セミ浴室〕 浴室で沸き増しする

〔浴室リモコン〕で操作する

1 メニュー/戻る を押す

メニュー の「タンク沸き増し」を選び 決定 を押す

- 沸き増し湯量は台所リモコンで設定した湯量になります。
- 沸き増し中は、台所リモコンの沸き増しスイッチのランプも点灯します。

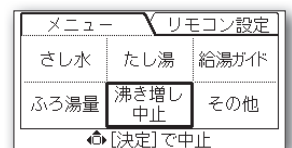


沸き増しを開始します。



中止するとき

メニュー/戻る を押し、メニュー の「沸き増し中止」を選び 決定 を押す



沸き増しを中止しました。

■ お湯の使用量の目安

洗面と台所	家族1人当たり/ 約20 L～30 L	
シャワー	1回当たり/ 約50 L～80 L	
お湯はり	1回当たり/約180 L (浴そうの大きさや使いかた によって変わります。)	

沸き上げモード を変える

タンクのお湯の沸かし方には「おまかせ節約」と「おまかせ」の2つのモードがあります。
まずは「おまかせ節約」でお使いください。(P.2)

セミ給 沸き上げ設定

台所リモコン で操作する

セミオートの画面で説明しています。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「沸き上げ設定」
を選び **決定** を押す
- 2 **▲▼**で「沸き上げモード」を
選び **決定** を押す
- 3 **▲▼**で「おまかせ節約」
または「おまかせ」を選び
決定 を押す

●お買い上げ時の設定は、
「おまかせ節約」です。

●ご使用開始後7日間は、
右の表示が出ます。
(「おまかせ節約」のみ)

◆おまかせ節約

省エネ推奨モード

実際に使ったお湯の量を学習し、
“我が家”に合わせた最適なお湯
の量を、自動で沸かします。

◆おまかせ

「おまかせ節約」では お湯が足りない場合

実際に使ったお湯の量を学習し、
「おまかせ節約」より多めに、最適
なお湯の量を自動で沸かします。

- お湯が足りないと予測したときは、昼間も自動で沸き上げを行います。
- 夏場など、お湯の使用量が少ないとき、タンクいっぱいまで沸かさないことがあります。

昼間の沸き上げ を停止する

その日はもうお湯を使わないとき、ご契約の電力制度の夜間時間帯までの沸き上げを停止できます。

- 当日のみの設定です。
- 夜間時間帯になると自動解除します。

セミ給 昼停止設定(当日のみ)

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

セミオートの画面で説明しています。

- 1 **◀**で「タンク」を選ぶ
- 2 **▲**で「昼停止」を「入」にする

●昼間時間帯の沸き上げ
が停止されます。

● **決定** を押すと元の
表示に戻ります。

「昼停止」を確認してく
ださい。

「昼停止」を取り消すとき

手順2で、▼を押し「昼停止」を「切」にする

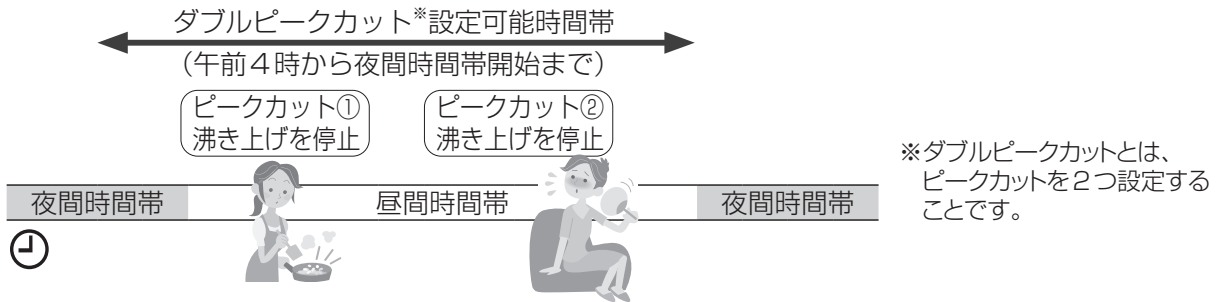
- ピークカット中に「昼停止」すると、表示は
「ピークカット」→「昼停止」に変わります。(P.24)
- 昼間時間帯の沸き上げ停止中
でも、沸き増しはできます。
(P.22)
- 沸き増しすると、「昼停止」は
取り消されます。
- ソーラーチャージ設定中に
「昼停止」すると、ソーラー
チャージ設定時間には沸き上
げを行います。(P.26)

- 次のときは「昼停止」の設定ができません。
 - 沸き増しスイッチで沸き増し中
 - ご契約の電力制度の夜間時間帯
 - 沸き上げ休止中(P.40)

沸き増しする／沸き上げモードを変える／昼間の沸き上げを停止する

ダブルピークカット設定をする

電気使用量の多い時間帯に沸き上げをせずに、消費電力量を減らしたいときにピークカット設定をします。毎日午前4時から契約プランの夜間時間帯が始まるまでの間で、2つの時間帯を設定できます。例えば、起床してから家族が出かけるまでの時間帯や夏の午後に冷房を使う時間帯などにご利用いただけます。



セミ給 ダブルピークカット設定 台所リモコン で操作する

セミオートの画面で説明しています。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「ダブルピークカット設定」を選び **決定** を押す
- 3 1つめ、または2つめを設定できます。
<1つめの時間帯を設定する場合>
▲▼で「設定1」を選び **決定** で進める
●お買い上げ時の設定
・設定1：なし
・設定2：なし
- 4 ▲▼◀▶で開始時刻と終了時刻を合わせ **決定** で進める
●1時間単位で設定できます。
▲▼を押し続けると早送りします。
●設定可能時間帯：
午前4時から夜間時間帯が始まるまで
- 5 <2つめの時間帯を設定する場合>
▲▼で「設定2」を選び **決定** で進める
●手順4と同様に時刻を設定します。
●2つめの時間帯を設定しないときは、「終了」を選びます。

6 ▲▼で「終了」を選び **決定** を押す

ダブルピークカット設定
設定1 6時～8時
設定2 13時～17時
終了
⬇️ [決定] で終了

ピークカット機能を設定しました。湯切れしそうなときは、前もって「沸き増し」をおすすめします。

●設定時刻になると「ピークカット」が表示されます。「昼停止」と同時に設定すると「昼停止」が表示されます)

おまかせ節約 14:00
給湯 41℃
ふろ 40℃

ピークカット設定の変更

(「設定1」を変更する場合)

手順3の後、
▲▼で「変更」を選び
決定 を押す

▲▼◀▶で開始時刻と
終了時刻を合わせ
決定 で進める

設定1
変更
取消
⬇️ [決定] で設定画面へ

設定1
6:00～ 8:00
⬇️ [決定] で次へ

ピークカット設定の取り消し

(「設定1」を取り消す場合)

手順3の後、
▲▼で「取消」を選び
決定 で進める

設定1
変更
取消
⬇️ [決定] で取消

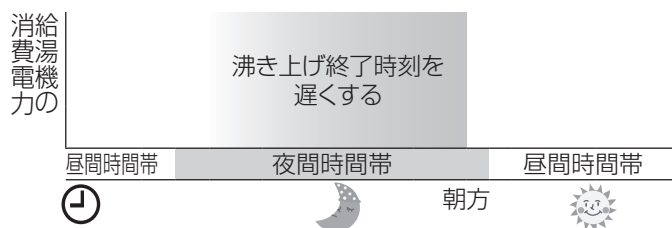
お知らせ

- 設定1と設定2はそれぞれ独立して設定できます。時間帯が重なっている場合、連続している場合も有効です。
- 「ピークカット」を設定した時間帯でも **沸き増し** を押すと、沸き増しできます。(P.22)
沸き増しが終了すると、「ピークカット」に戻ります。
- ピークカット設定した時間帯には自動での沸き上げを行いません(毎日)。お湯の使いかたによっては、湯切れする場合があります。残湯量を確認しながら、早めに沸き増しを行ってください。
- ソーラーチャージ設定中に「ピークカット」しても、「ソーラーチャージ」が優先され、沸き上げを行います。(P.26)

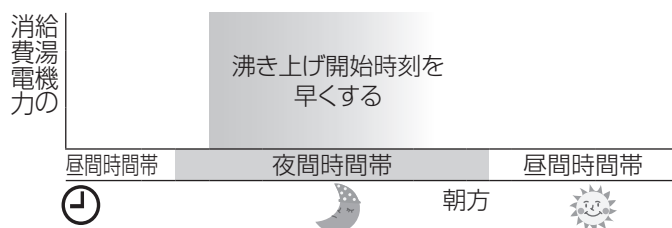
夜間沸き上げ時間をずらす

朝方の電気使用量が多い時間帯を避けるため、夜間時間帯の沸き上げ開始時刻をずらすことができます。

■ピークシフト設定「入」(お買い上げ時の設定)



■ピークシフト設定「切」



セミ給 ピークシフト設定

台所リモコン で操作する

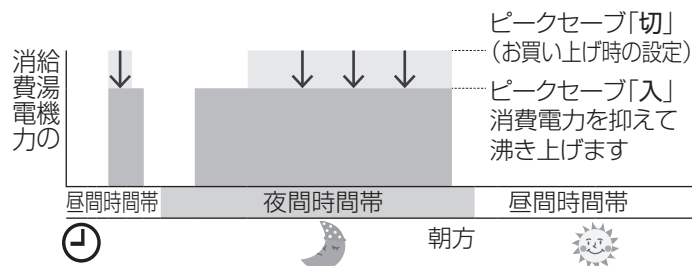
セミオートの画面で説明しています。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「ピークシフト設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
 - 入：沸き上げ終了時刻を遅くする (お買い上げ時の設定)
 - 切：沸き上げ開始時刻を早くする

●高圧一括受電の電力契約をしている場合は、ピークシフト設定を変更しないでください。設定が合っていないと思わぬ電気代がかかることがあります。詳しくは、集合住宅の管理組合様またはご契約の高圧一括受電事業者様にお問い合わせください。

ピークセーブする

電気使用量のピークを下げ、少ない消費電力で時間をかけて沸き上げます。



セミ給 ピークセーブ設定

台所リモコン で操作する

セミオートの画面で説明しています。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「ピークセーブ設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
 - 入：ピークセーブが働きます
 - 切：ピークセーブは働きません (お買い上げ時の設定)

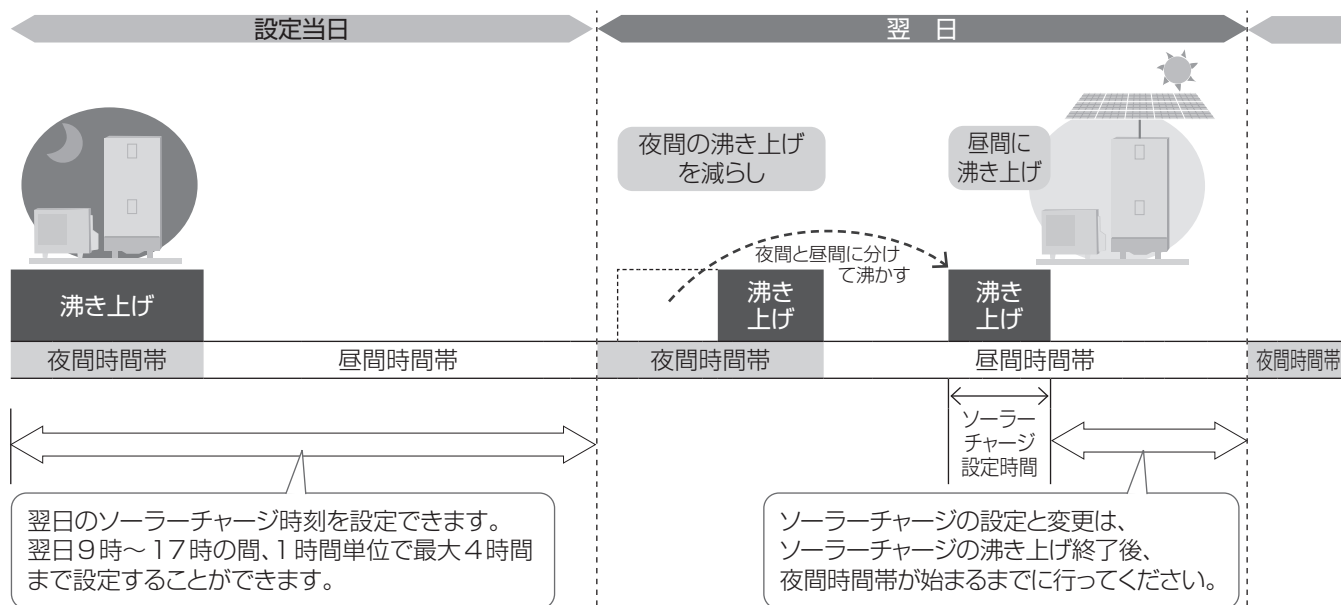
- ピークセーブ設定すると、上図のように少ない消費電力で沸かすため、沸き上がりに時間がかかります。
- 条件によっては、夜間時間帯にお湯がタンクいっぱいにならずに沸き上がらない場合があります。
- 湯切れするおそれがあるときは、早めに沸き増しを行ってください。
- 昼間沸き上げ停止中や、ピークカットで設定した時間帯は沸き上げを行いません。
- 夏場など外気温が高い場合は、少ない消費電力で沸き上げを行うため、ピークセーブ機能が働かない場合があります。

ダブルピークカット設定をする／夜間沸き上げ時間をずらす／ピークセーブする

リモコンからソーラーチャージ設定をする

太陽光発電システムを設置している場合

太陽光発電システムで発電した電気を、昼間の沸き上げに利用したいときに設定します。太陽光発電の電気で沸かす分だけ夜間の沸き上げを減らし、減らした分は翌日の昼間に沸かします。アプリ「スマホでおふろ」*¹やAiSEG2*²からもそれぞれのソーラーチャージ機能を利用できますが、ここではヒートポンプ給湯機のリモコンから設定する機能について説明します。

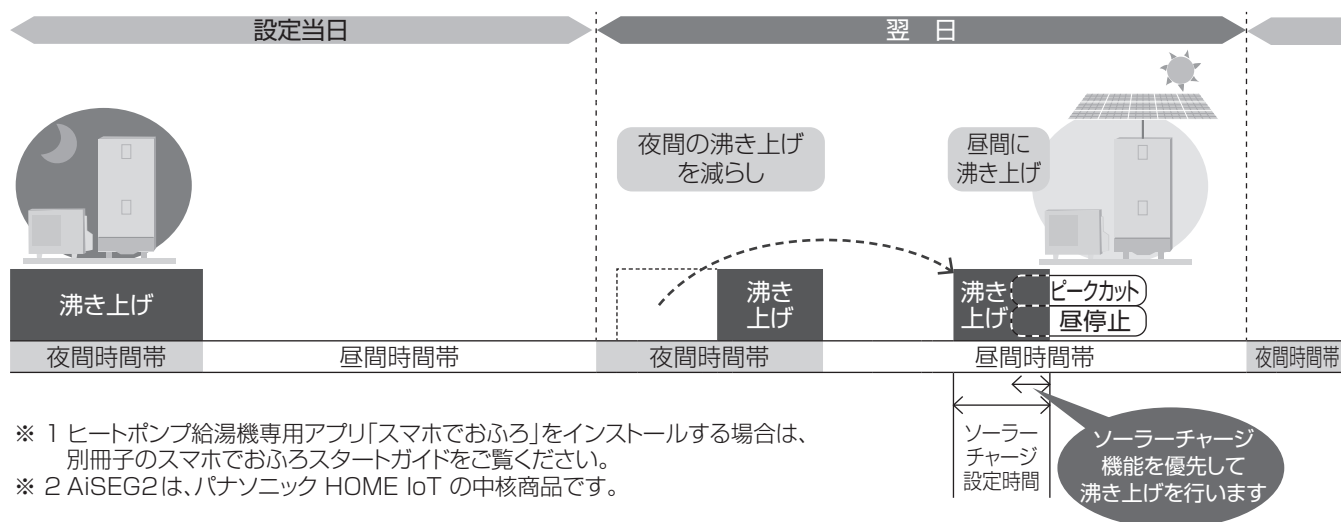


■ 設定を変更するときは

- ソーラーチャージ設定時間中に、その日の設定時間の延長や変更をしても、その通りに沸き上げを行います。
- ソーラーチャージの沸き上げ中に、翌日分のソーラーチャージ設定時間を設定・変更したい場合、いったん取り消してから再度、設定・変更をしてください。ただし、当日の昼間に沸き上げしなくなるため、湯切れしないように早めに沸き増ししてください。(P.22)
- ソーラーチャージの設定を取り消す場合も、湯切れすることがあります。早めに沸き増ししてください。(P.22)

■ 「ピークカット」や「昼停止」の設定中にソーラーチャージを設定すると

- ソーラーチャージが優先され、自動で沸き上げます。(タンクのお湯を確保するため)
- ソーラーチャージ設定時間以外は、ピークカット機能や昼停止機能が働きます。



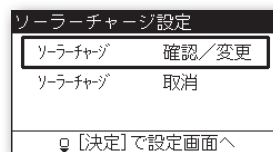
セミ給 ソーラーチャージ設定 台所リモコン で操作する

セミオートの画面で説明しています。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「ソーラーチャージ設定」を選び **決定** で進める
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** で進める
 - 1 回設定：翌日のみ沸き上げを行います。
 - 連続設定：連続して毎日沸き上げを行います。
- 4 ▲▼◀▶で開始時刻と終了時刻を合わせ **決定** で進める
 - 時刻は9時～17時の間、1時間単位で最大4時間まで設定できます。
 - ▲▼を押し続けると早送りできます。
 - ソーラーチャージ表示が点灯します。

ソーラーチャージ設定の確認/変更、取り消し

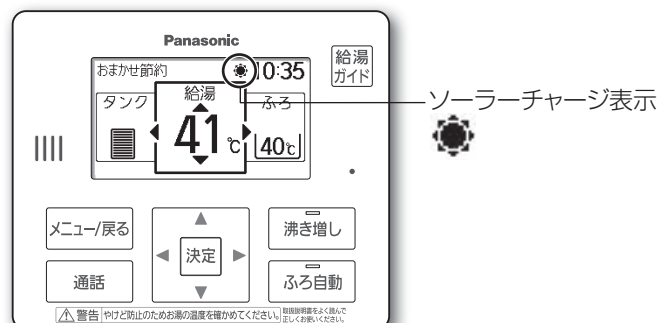
手順2の後、▲▼で「ソーラーチャージ 確認/変更」または「ソーラーチャージ 取消」を選び、**決定** を押す



お知らせ

- ソーラーチャージ機能が設定されているとき、台所リモコンにソーラーチャージ表示が点灯します。
- 「1 回設定」の場合、ソーラーチャージの沸き上げが終了するとソーラーチャージ表示は消灯します。
- 「1 回設定」の場合、停電が発生すると設定は取り消されます。

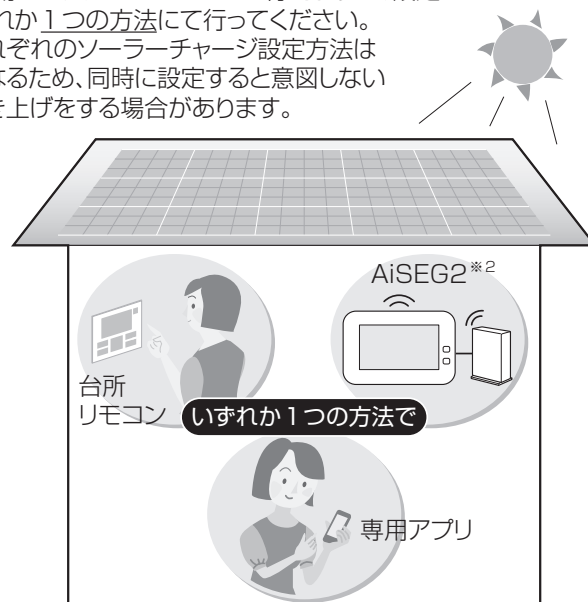
台所リモコン(セミオートの例)



お願い

ソーラーチャージ設定は、台所リモコン、スマートフォンの専用アプリ、AiSEG2^{※2}から行えますが、設定はいずれか1つの方法にて行ってください。

- それぞれのソーラーチャージ設定方法は異なるため、同時に設定すると意図しない沸き上げをする場合があります。



お知らせ

- ソーラーチャージは、太陽光発電している時間帯に合わせて沸き上げをするよう設定する機能です。ヒートポンプ給湯機は、沸き上げに使用する電力が太陽光発電システムによるものか、電力会社から供給されたものかを判別することはできません。太陽光発電システムの発電量が、ヒートポンプ給湯機の沸き上げ消費電力(P.54、55)を上回ることが必要です。発電量を確認のうえ、設定してください。天候が悪い場合や他の家電製品を使う場合は、太陽光発電システムの発電量だけではまかなえず、高い電気料金がかかることがあります。(「連続設定」は、特にご注意ください)
- ソーラーチャージは、太陽光発電の買取価格と夜間時間帯の電気料金単価を確認のうえ、設定してください。
- 太陽光発電システムを設置していないご家庭で設定すると、電気料金が増えます。

設定を変える

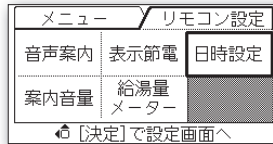
〔セミ〕はセミオート、〔給〕は給湯専用のリモコンの操作方法を説明しています。

〔セミ〕〔給〕 日時設定

〔台所リモコン〕で操作する

時刻がずれているときは合わせてください。
(思わぬ電気料金がかかることがあります)

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「日時設定」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「年」を合わせて
決定 で進める
同様に「月」「日」も合わせる
- 3 ▲▼で「時」を合わせて
決定 を押す
●夜の12時は「0:00」です。
▲または▼を押し続けると早送りできます。
- 4 ▲▼で「分」を合わせて
決定 を押す
●▲または▼を押し続けると早送りできます。



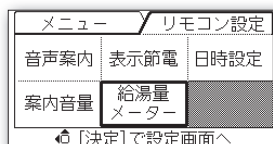
- 正しく日時を合わせても大幅にずれる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 設定した日時は、浴室リモコンにも同時に反映されます。

〔セミ〕〔給〕 給湯量メーター

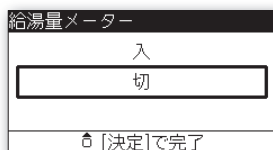
〔台所リモコン〕または〔浴室リモコン〕で操作する

給湯量メーターを表示させない設定に変えられます。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「給湯量メーター」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で下記の設定のいずれかを選び **決定** を押す
●入：給湯栓の開閉時に、当日の使用湯量を表示します。
(お買い上げ時の設定)
●切：表示しません。
●給湯量メーターを「入」にしても、通話中は表示しません。



台所リモコンの場合



〔セミ〕〔給〕 音声案内

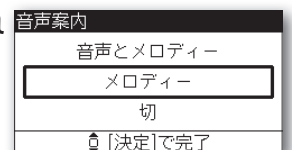
〔台所リモコン〕または〔浴室リモコン〕で操作する

音声案内の設定を変えられます。
台所リモコンの設定は台所リモコンで、浴室リモコンの設定は浴室リモコンで行います。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「音声案内」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で下記の設定のいずれかを選び **決定** を押す



台所リモコンの場合



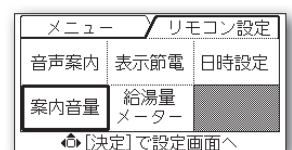
- 音声とメロディー：
音声とメロディーで案内します。
(お買い上げ時の設定)
- メロディー：
メロディーのみで案内します。
- 切：音声、メロディーともに案内しません。

〔セミ〕〔給〕 案内音量

〔台所リモコン〕または〔浴室リモコン〕で操作する

案内の音量を変えることができます。
台所リモコンの設定は台所リモコンで、浴室リモコンの設定は浴室リモコンで行います。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「案内音量」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で設定を選び
決定 を押す



台所リモコンの場合



- 4段階に音量が変更されます。
- お買い上げ時の設定は「2」です。

マイク感度設定をする

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

マイクの感度を調整できます。
通話中に「キーン」という大きい音が発生したら、音がするリモコンのマイク感度を「低い」に設定してください。

台所リモコン の設定をするとき

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「その他」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「マイク感度設定」
を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び
決定 を押す
●お買い上げ時の設定は「高い」です。

浴室リモコン の設定をするとき

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「その他」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「マイク感度設定」
を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び
決定 を押す
●お買い上げ時の設定は「高い」です。

お知らせ

- 周囲の音の影響でうまく通話ができないときは、マイク感度を「低い」に設定するか、周囲の音を小さくしてから通話してください。

表示節電

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

リモコンやお湯を使っていないときに、画面表示部のバックライトが消灯します。

セミオートの画面で説明しています。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「表示節電」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で下記の設定のいずれかを選び **決定** を押す

- ・10秒後消灯
- ・1分後消灯
(お買い上げ時の設定)
- ・5分後消灯
- ・15分後消灯
- ・30分後消灯
- ・常時点灯
- ・常時消灯

●設定した時間が過ぎると画面表示部のバックライトが消灯します。

- 常時消灯時でも、50℃以上で給湯する場合は、安全のためバックライトが点灯します。
- 画面表示部で「タンク」「ふろ」の画面を選んでいるときは、バックライトの自動消灯はしません。

設定を変える (つづき)

〔セミ〕はセミオート、〔給〕は給湯専用のリモコンの操作方法を説明しています。

〔セミ 給〕 台所リモコンのコントラストを調整する 〔台所リモコン〕 で操作する

台所リモコンの画面表示が見にくい場合、コントラスト(濃淡)を調整できます。

セミオートの画面で説明しています。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「コントラスト調整」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
●5段階に調整できます。
●お買い上げ時の設定は「3」です。

〔セミ 給〕 シンプル画面設定 〔台所リモコン〕 で操作する

リモコンの「メニュー画面」が「シンプル画面」に変わり、詳細の設定ができなくなります。

セミオートの画面で説明しています。

シンプル画面

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「シンプル画面設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び **決定** を押す
●お買い上げ時の設定は「解除」です。

〔セミ〕 浴室リモコンのコントラストを調整する 〔浴室リモコン〕 で操作する

浴室リモコンの画面表示が見にくい場合、コントラスト(濃淡)を調整できます。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「コントラスト調整」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
●5段階に調整できます。
●お買い上げ時の設定は「3」です。

●リモコンの設置場所によって、画面表示の見えかたが異なります。設定は台所リモコン、浴室リモコンそれぞれで行ってください。

シンプル画面の取り消し

- 1 **メニュー/戻る** を押し
シンプル画面を表示させる
決定 を押す
- 2 ▲▼で「はい」を選び **決定** を押す

セミ給 定量沸き上げ設定

台所リモコン で操作する

通常はお湯の使用量が少ないご家庭で、
来客などによりお湯の使用量が増え、タンクのお湯が不足する場合に設定します。

セミオートの画面で説明しています。

1

メニュー/戻る を押す

メニュー の「その他」
を選び 決定 を押す

メニュー	リモコン設定
ふろ予約	浴室モニター
沸き上げ設定	その他

⏏ [決定] で設定画面へ

2

▲▼で「定量沸き上げ設定」
を選び 決定 を押す

その他

空気抜き
電力制度設定
定量沸き上げ設定

⏏ [決定] で設定画面へ

3

▲▼で下記の設定のいずれ
かを選び 決定 を押す

- ・ 入：定量沸き上げ設定が働きます。
- ・ 切：定量沸き上げ設定が働きません。
(お買い上げ時の設定)

定量沸き上げ設定

入
切

⏏ [決定] で完了

- あらかじめ設定を「入」にしておくと、夜間にタンク全量のお湯を沸き上げて、来客などにそなえることができます。
- 定量沸き上げ設定を「入」にしている場合、お湯が足りなくなると昼間に沸き上げる場合があります。
- 通常は「切」にしてください。
使ったお湯の量を学習し、ご家庭に最適な量のお湯を沸き上げます。
日々のお湯の使用量が少ないご家庭では、沸き上げる量は少なくなっています。

電力契約の設定をする

ご使用の電力契約に対応した夜間時間帯に設定することができます。

ご契約のプランを確認し、「夜間時間設定」で設定してください。あてはまる契約プランがない場合は、開始時刻と終了時刻を直接入力してください。（「直接入力設定」）

- ・ご契約の夜間時間帯は、正しく設定してください。設定が合っていないと思わぬ電気代がかかる場合があります。

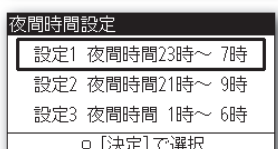
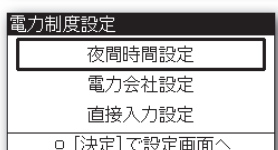
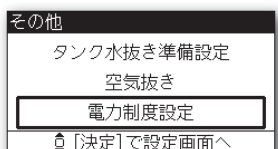
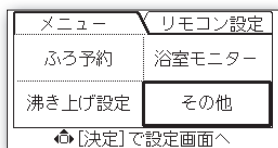
セミ給 夜間時間を選んで設定する

台所リモコン で操作する

電力契約①(右記)のプランを確認し、設定1～7のうちから夜間時間帯を選びます。

セミオートの画面で説明しています。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「その他」を選び **決定** を押す
 - 2 ▲▼で「電力制度設定」を選び **決定** を押す
 - 3 ▲▼で「夜間時間設定」を選び **決定** を押す
 - 4 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
 - ・設定1：23時～7時
 - ・設定2：21時～9時
 - ・設定3：1時～6時
 - ・設定4：22時～8時
 - ・設定5：23時～9時
 - ・設定6：21時～7時
 - ・設定7：20時～8時
- あてはまる夜間時間の設定がない場合は、直接入力で設定できます。（P.33）



■ 電力契約①(2023年8月現在)

- 主な電力会社の契約プランです。詳しくはご契約の電力会社へお問い合わせいただき、正しく設定してください。

電力会社	契約プラン	夜間時間帯	設定
北海道電力	エネとくスマートプラン	22時～8時	設定4
	eタイム3プラス	22時～8時	設定4
東北電力	よりそう+シーズン&タイム	22時～8時	設定4
	よりそう+ナイト12	21時～9時	設定2
	よりそう+ナイト&ホリデー	22時～8時	設定4
	よりそう+ナイト8	23時～7時	設定1
	よりそう+ナイト10	22時～8時	設定4
	よりそう+ナイトS	22時～8時	設定4
	よりそう+サマーセーブ	23時～7時	設定1
	よりそう+スマートタイム	22時～8時	設定4
東京電力 エナジー パートナー	夜トクプラン (夜トク8)	23時～7時	設定1
	夜トクプラン (夜トク12)	21時～9時	設定2
	スマートライフL	1時～6時	設定3
中部電力 ミライズ	スマートライフプラン	22時～8時	設定4
	スマートライフプラン (朝とく)	23時～9時	設定5
	スマートライフプラン (夜とく)	21時～7時	設定6
北陸電力	くつろぎナイト12	20時～8時	設定7
関西電力	はぴeタイムR	23時～7時	設定1
中国電力	電化Style コース	21時～9時	設定2
	ナイトホリデーコース	21時～9時	設定2
四国電力	でんかeプラン	23時～9時	設定5
	でんかeマンションプラン	23時～9時	設定5
九州電力	電化でナイト・セレクト 21	21時～7時	設定6
	電化でナイト・セレクト 22	22時～8時	設定4
	電化でナイト・セレクト 23	23時～9時	設定5
沖縄電力	Ee ホームホリデー	23時～7時	設定1
	Ee ホームフラット	23時～7時	設定1
	時間帯別電灯	23時～7時	設定1

お知らせ

- 夜間時間帯を8時間未満に設定すると、夜間にタンクいっぱいにお湯が沸き上がらない場合があります。使用状況によっては、タンクのお湯が不足する場合があります。
- 電力会社や電力契約を変更したときなど、夜間時間帯を再設定した場合は、ピークカット機能の設定が取り消されます。必要に応じて再度設定してください。（P.24）

設定を受け付けました。
ピークカット機能を取り消しましたので、再度設定をお願いします。

セミ給 夜間時間帯の時刻を合わせて設定する 台所リモコン で操作する

時刻を直接合わせて設定します。(直接入力設定)

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「電力制度設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で「直接入力設定」を選び **決定** を押す
- 4 ▲▼で夜間時間帯の開始時刻を合わせ **決定** を押す
同様に終了時刻を合わせ **決定** を押す

●開始時刻は20時～1時の間、終了時刻は5時～9時の間で、1時間単位で設定できます。
▲▼を押し続けると早送りできます。

■ 電力契約②(2016年3月31日以前)

電力会社	契約プラン	夜間時間帯
北海道電力	ドリーム8エコ 22	22時～6時
	ドリーム8エコ 23	23時～7時
	ドリーム8エコ 00	0時～8時
	ドリーム8 22	22時～6時
	ドリーム8 23	23時～7時
	ドリーム8 00	0時～8時
東北電力	eタイム3	22時～8時
	やりくりナイト8	23時～7時
	やりくりナイト10	22時～8時
東京電力	やりくりナイトS	22時～8時
	電化上手	23時～7時
	おトクなナイト8	23時～7時
中部電力	おトクなナイト10	22時～8時
	Eライフプラン	23時～7時
北陸電力	タイムプラン	23時～7時
	エルフナイト10	22時～8時
	エルフナイト10 プラス	22時～8時
関西電力	エルフナイト8	23時～7時
	はぴeタイム	23時～7時
中国電力	時間帯別電灯	23時～7時
	ファミリータイム	23時～8時
四国電力	エコノミーナイト	23時～8時
	スマートeプランタイプL	23時～7時
	スマートeプランタイプH	23時～7時
	得トクナイト	23時～7時
九州電力	電化Deナイト	23時～7時
	電化deナイト	22時～8時
	時間帯別電灯(8時間型)	23時～7時
沖縄電力	よかナイト10	22時～8時
	Eeらいふ	23時～7時
	時間帯別電灯	23時～7時

セミ給 契約プランを選んで設定する 台所リモコン で操作する

2016年以前の電力契約を継続される場合の設定方法です。
電力契約②(右記)のプランを確認し、設定してください。

- 3 上記手順3で「電力会社設定」を選び **決定** を押す
- 4 ▲▼でご契約の電力会社を選び **決定** を押す
・機種により表示が異なります。
- 5 ▲▼で契約プランを選び **決定** を押す

2016年4月1日以降でも、上記の契約プランを選択できる場合があります。夜間時間帯の設定が、電力契約の内容と一致していることをご確認ください。詳しくは、電力会社様へお問い合わせください。

集合住宅などで「高圧一括受電」の電力契約をしている場合

設定が合っていないと思われ電気代がかかることがありますので、ピークシフト設定(P.25)および電力契約の設定(P.32、33)は変更しないでください。

●契約内容など詳しくは、集合住宅の管理組合様またはご契約の高圧一括受電事業者様にご確認ください。

「給湯ガイド」を見る

〔セミ〕はセミオート、〔給〕は給湯専用のリモコンの操作方法を説明しています。

給湯についての便利な情報や、使いかたのアドバイスなどを表示します。

〔セミ〕給 台所で給湯ガイドを見る 台所リモコン で操作する

- 1 給湯ガイド を押す
- 2 ▲▼◀▶で確認したいガイドを選び
決定 を押す

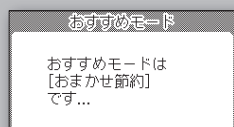
〔セミ〕浴室で給湯ガイドを見る 浴室リモコン で操作する

- 1 メニュー/戻る を押す
メニュー の「給湯ガイド」
を選び 決定 を押す
- 2 ▲▼◀▶で確認したいガイドを選び
決定 を押す

おすすめモード

日常のお湯の使用量を学習して、“我が家”に合った最適な沸き上げモードを表示します。

表示例



- ガイドに従って沸き上げモードを設定できます。(P.23)
- 季節の変わり目などでお湯の使用量が変わると、右の表示が出る場合があります。
- 給湯ガイドの「おすすめモード」を確認し、表示された沸き上げモード「おまかせ節約」または「おまかせ」に変更することをおすすめします。

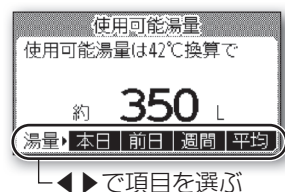
給湯ガイドの
おすすめモードを確認
してください。

- 使用開始から7日間は、「現在、学習中です…」と表示が出ます。学習が完了するまで、そのままお使いください。

湯切れしそうな場合は、早めに沸き増しをしてお使いください。(P.22)

お湯使用量

使える湯量や使った湯量の目安を表示します。



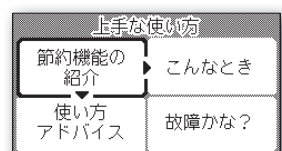
項目

項目	
使用可能湯量	● 表示される数値は目安です。(P.22)
本日の使用湯量	● 使用湯量は、0時00分から 23時59分までの数値です。(0時00分に0Lになります)
前日の使用湯量	● 混合水栓の「水側」やお湯側でも湯温を「水」で使用した分は使用湯量に含まれません。 ● 「さし水」運転で使用した分も使用湯量に含まれません。 〔セミオート〕
1週間の使用湯量	● 1週間の使用パターンが表示されます。
平均使用湯量	● 1日当たりの平均使用湯量が表示されます。

- お湯の使用量は42℃に換算した湯量で表示します。このため、表示がタンクの容量を超える場合があります。

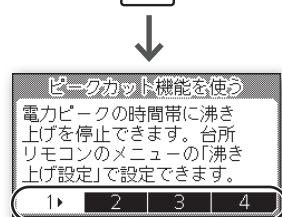
上手な
使い方

節約機能の紹介やお手入れの方法など、よくあるお問い合わせの内容をリモコンで見ることができます。



▲▼◀▶でガイドを選び

決定



◀▶で項目を選ぶ

▲▼◀▶で ガイドを選び	◀▶で項目を選ぶ		参照ページ
節約機能の 紹介	1	ピークカット機能を使う	P.24
	2	昼間の沸き上げを停止する	P.23
	3	給湯、おふろの温度を変える (セミオート) 給湯の温度を変える (給湯専用)	P.14～16
	4	早めにリモコンを消灯する	P.29
使い方 アドバイス	1	浴そうやタイルが青くなった	P.8
	2	お湯の温度が低い	P.15
	3	昼間の沸き上げを停止する	P.23
こんなとき	1	断水したとき①	P.43
	2	断水したとき②	P.43
	3	一定期間使わないとき	P.40、41
	4	停電のとき	P.44
	5	凍結のおそれがあるとき	P.44、45
	6	H表示、F表示が出たとき※ ¹	P.53
故障かな？	1	タンクや室外機から水が出る※ ²	P.38
	2	昼間に沸き上げる	P.23
	3	水圧が低い	P.15
	4	お湯を出したいのに水が出る	P.15
	5	使用湯量表示が実際と異なる	P.34

※¹ サービス店TELは、登録している場合にのみ表示されます。(浴室リモコンには表示されません)

※² ヒートポンプユニット(P.9)を「室外機」と表示します。

お手入れする

日常のお手入れ

リモコン

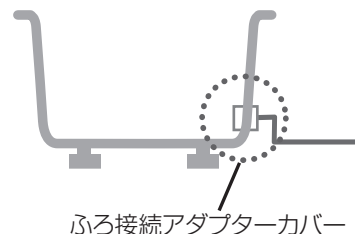
からぶきまたは水ぶきする

- ひどい汚れは台所用(中性)洗剤を薄めて布に含ませ、ふいてください。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤は使わないでください。(変形・変色の原因となります)
- 直接、水をかけないでください。



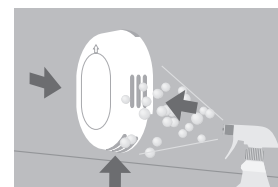
ふろ接続アダプターカバー セミオート

浴室用洗剤(泡スプレータイプ)を使って洗う

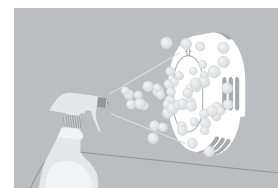


ふろ接続アダプターカバー

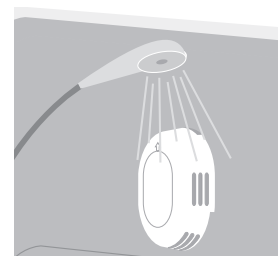
- 1 右面、左面、下面の穴に向けて洗剤を吹き付ける



- 2 正面より全面に洗剤を吹き付ける



- 3 数分間、放置してからシャワーなどで水洗いする



お願い

- ふろ接続アダプターカバーははささないでください。

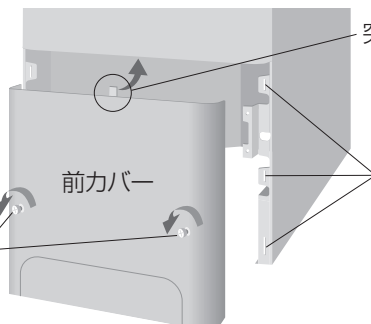
年に2～3回 タンク（貯湯ユニット内）をお手入れ

■ 脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

- お手入れや点検、水抜きをするとき（P.38、41）などは次の要領で前カバーを取りはずしてから行ってください。

取りはずし

ネジ（左右各1本）をゆるめて、前カバーを手前に引く。



取り付け

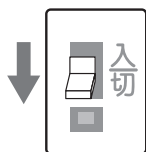
前カバー上部の突起を本体に差し込み、左右の穴（各3か所）に前カバーのツメを合わせてネジ止める。

※1 前カバーが金属製の場合、突起はありません。

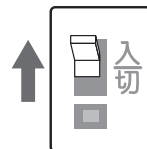
排水して底の湯あかを押し流す、給水口のストレーナー（フィルター）を掃除する

- 残湯量の表示目盛りが1つ以上減っているときに行ってください。（リモコン表示 ）
（表示目盛りが全点灯のときは高温のお湯が出る場合があるため排水しないでください）

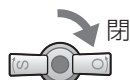
1 漏電しゃ断器を「切」にする



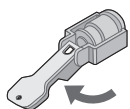
9 漏電しゃ断器を「入」にする



2 給水元栓を閉じる



3 逃し弁レバーを上げる



4 排水栓を開き、約2分間排水後、閉じる

- 熱いお湯が出ることがあります。
- 排水中は逃し弁レバーを下げないでください。



5 給水口のストレーナーをはずす

- 内部配管の水が約30秒間（最大200 ml程度）出てきます。

6 ストレーナー（フィルター）を水洗いして取り付ける

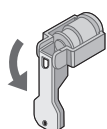
- ごみや異物などが詰まっていると、故障の原因になります。

7 給水元栓を開けて、タンクを満水にする

- 排水配管から水が出始めたら満水です。

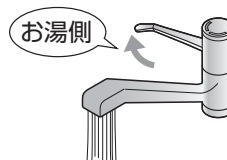


8 逃し弁レバーを下げる



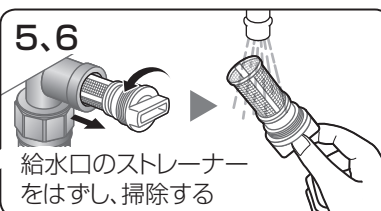
10 混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認して閉じる

- 空気の混じった水（お湯）が出ることがあります。



警告

排水口や排水配管から出るお湯に触れない
（やけどの原因になります）



2,7 給水元栓※2

4 排水栓

排水口

排水配管

図はセミオート機種です

※2 給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げの販売店にご確認ください。
（配管工事により、取付位置が異なる場合があります）

お手入れする

点検する

安心してお使いいただくために点検を行ってください。

日常の点検

■ 床面に水漏れしていませんか？

(集合住宅では階下へ被害が及ぶおそれがあります)

■ 吸込口や吹出口をふさいでいませんか？

(能力低下や故障の原因になります)

■ ドレンホース(一般地向けのみ)や排水経路が、ごみ、凍結などで詰まっていますか？

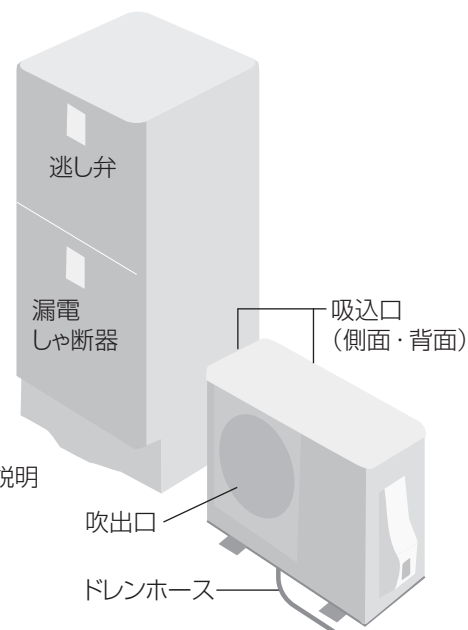
(ヒートポンプユニットからの水漏れの原因になります)

お願い

- 不具合や水漏れするときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

お知らせ

- 沸き上げ運転中は、逃し弁レバーが下がっていても、水からお湯になるときの膨張水が、排水口や排水配管から排水されます。(故障ではありません)



図は一般地向けで説明しています。



警告



近くにガス類の容器や引火物を置かない

(電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります)

年に2～3回の点検

図はセミオート機種です



漏電しゃ断器

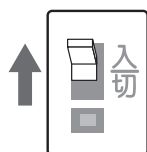
作動点検をする

- 1 通電中に漏電しゃ断器のふたを開けて、テストボタンを押す



- 2 漏電しゃ断器が「切」になるか確認する

- 3 漏電しゃ断器を「入」にし、ふたを閉じる



お願い

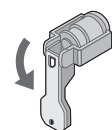
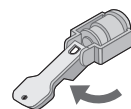
- 点検により作動不具合や水漏れするときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

逃し弁

- 脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)

<作動点検をする>

- 1 ふたを開け、逃し弁レバーを上げる
- 2 排水口または排水配管からお湯が出ることを確認する(約10秒間)
- 3 逃し弁レバーを下げ、お湯が止まることを確認する
- 4 ふたを閉じる



<水漏れ点検をする>

- 1 台所リモコンに「沸上中」が表示されていないことを確認する
- 2 排水口または排水配管からお湯が出ていないか確認する
 - お湯が出ているときは→逃し弁レバーを数回上下に動かし、お湯が止まるかを確認する。



警告



排水口や排水配管から出るお湯に触れない

(やけどの原因になります)

お願い

- 逃し弁の作動点検中は、お湯を使用しないでください。(混合水栓やシャワーから熱いお湯が出ることがあります)



定期点検(推奨)について

ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくために、逃し弁、減圧弁など3年に1回程度の専門技術者による定期点検整備をおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては(公社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検を3年に1回程度行うことをおすすめします。お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。

また、お湯の逆流を防止するための逆流防止装置が正常に機能していることを確認する必要があります。長期間(10年程度)使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年となっており、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

定期点検整備について

- お申込み先 お買い上げの販売店
- 点検整備内容 安全性の点検整備・システム機能の点検整備(配管など)・消耗・劣化しやすい部品の交換

定期点検整備の主な内容

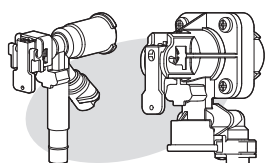
項 目	点検整備の内容
据付状態の点検	・配管接続部の水漏れ確認 ・電気絶縁チェック ・配管保温材の確認 ・設置面の確認
機能部品の点検	・逃し弁の水漏れ確認 ・ポンプの点検 ・減圧弁の点検 ・逃し弁付排水栓 ・給水しゃ断弁の点検(屋内用のみ) ・電気部品(配線、導通)動作の確認
清掃・整備	・タンク下部のスケール沈殿物の排出 ・ストレーナー(フィルター)の清掃 ・機能部品の清掃 ・ドレンの清掃

消耗部品について

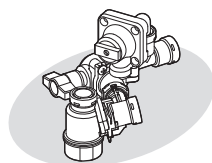
逃し弁、減圧弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。点検の結果、部品交換が必要な場合、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

●逃し弁、逃し弁付排水栓

使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



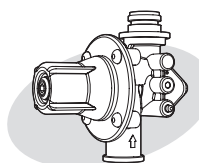
逃し弁



逃し弁付排水栓

●減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム(ゴム製)や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



点検する

一定期間使わないとき

旅行などで一定期間使わないときは、沸き上げを休止できます。1か月以上使わないときや一定期間電源を切る場合は、給湯機の水抜きをしてください。ヒートポンプユニットやタンク、配管の凍結破損、水漏れを防ぐとともにタンク内を清潔に保ちます。電源を切った状態でタンク内のお湯を長く放置すると、故障の原因になります。

1～15日使わないとき(沸き上げを休止する)

使わない期間が30日以内で、水抜きをしない場合は、電源を切らずに15日間の休止設定をしてください。

セミ給 休止設定

台所リモコン で操作する

セミオートの画面で説明しています。

- メニュー/戻る を押す

メニュー の「沸き上げ設定」を選び 決定 を押す

●給湯専用は<メニュー画面>の「休止設定」を選び、手順3へ進みます。
- ▲▼で「休止設定」を選び、決定 を押す
- 決定 を押す
- ▲▼で「休止期間」を設定し、決定 を押す

●休止期間は1～15日間の設定ができます。

●1日間に設定すると、当日の24時まで沸き上げを休止します。

休止期間を変えるとき

手順2の後、「期間変更」を選び、決定 を押す
休止期間を変更して、決定 を押す

中止するとき

手順2の後、「休止取消」を選び、決定 を押す

- 休止中でも外気温が低い場合は、ヒートポンプ給湯機の凍結予防のため沸き上げ運転をします。

沸き上げ休止中ですが、凍結予防のため、沸き上げました。
[決定]を押して下さい。

- 沸き上げ休止が解除される当日は、必要な湯量を確保できていないために昼間に沸き上げを行う場合があります。

1か月(31日)以上使わないとき、一定期

水抜きは、0℃以下の環境下では排水中に凍結するおそれがあるため、0℃を超える環境下で実施してください。

① セミ給 タンクの水抜き準備をする

台所リモコン で操作する

電源を切る直前に操作してください。

10分後、タンク水抜き準備設定は解除されます。

セミオートの画面で説明しています。

- メニュー/戻る を押す

メニュー の「その他」を選び 決定 を押す
- ▲▼で「タンク水抜き準備設定」を選び、決定 を押す
- ▲▼で「入」を選び 決定 を押す

右の画面が表示され、貯湯ユニット内の水抜きを確実に行う設定となります。

- 10分経過すると設定が解除されますので、再度「メニュー/戻る」を押すから操作してください。

お湯に触れない
(熱いお湯が出たとき、
やけどの原因になります)

水抜きの手順を動画で
ご覧いただけます。
内容は予告なく変更される
場合があります。

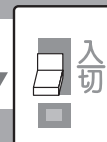


間電源を切っておくとき(給湯機の水抜きをする)

② 電源を切る

ブレーカー 漏電しゃ断器

1 配線用しゃ断器(ブレーカー)と漏電しゃ断器を「切」にする

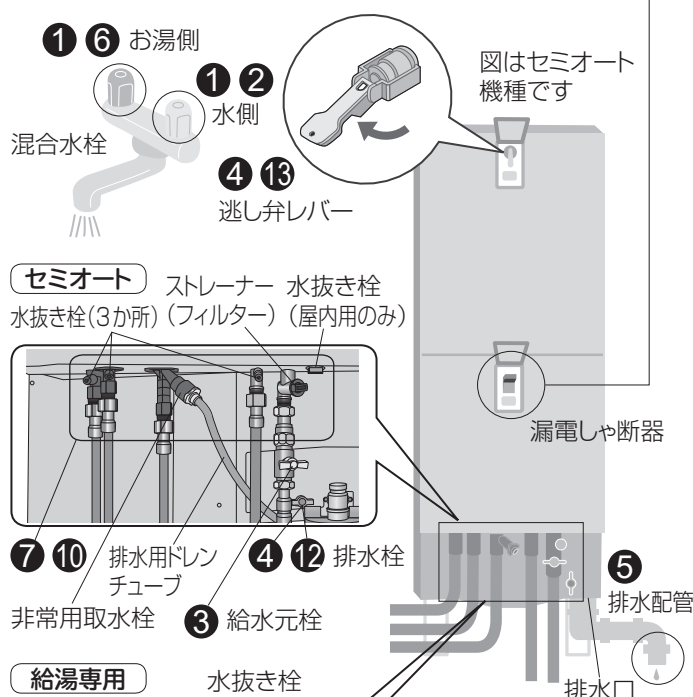


③ 貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水抜きをする

■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合、前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)

1 貯湯ユニット内のお湯をすべて排水する

- ① 混合水栓のお湯側と水側を開き、お湯が出なくなるまで出す。必ず水を混ぜてぬるめのお湯にしてから排水してください。(タンク内を水にする)
 - ② 混合水栓の水側を閉じる。
 - ③ 給水元栓※¹を閉じる。
 - ④ 逃し弁レバーを上げ、排水栓を開く。排水中は逃し弁レバーを下げない。(タンク破損のおそれ)
 - ⑤ 排水口や排水配管から、水が流れ出なくなったことを確認する。(約80分かかります)
 - ⑥ 混合水栓のお湯側を閉じる。
- ※ 1 給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げの販売店にご確認ください。
(配管工事により、取付位置が異なる場合があります)

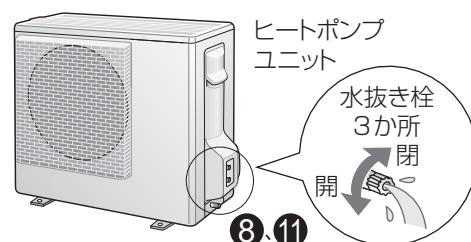


2 配管などに残った水を抜く

- すべての栓から水が出るため、周囲に防水処置をしてください。
- ⑦貯湯ユニットのすべての水抜き栓と非常用取水栓を左に回してゆるめ、ストレーナーと屋内用の水抜き栓1か所ははずす。(右図参照)
- ⑧ヒートポンプユニットの水抜き栓(3か所)をゆるめる。(水抜き栓ははずさないでください)
- 配管途中に水抜きバルブ^{*2}が取り付けられているときは、すべて開いてください。
- ※2水抜きバルブは、工事により取付位置が異なります。不明なときはお買い上げの販売店にご確認ください。
- ⑨上記 ④⑦⑧の栓をすべて開いたまま、水が出なくなるまで放置する。(約1時間)
- 水が出ないからといって栓を閉じると、他の栓の水が出なくなり、冬場の凍結による破損の原因になります。
- 給湯専用
水抜き栓(2カ所)
排水用チューブ
非常用取水栓

3 排水口や排水配管から水が出なくなったら

- ⑩ 貯湯ユニットのすべての水抜き栓と非常用取水栓を閉じ、ストレーナーと屋内用の水抜き栓1か所を取り付ける。(右上図参照)
 - 非常用取水栓は、強く締めすぎないように注意してください。(手で開けられなくなります)
- ⑪ ヒートポンプユニットの水抜き栓(3か所)を閉じる。
 - 配管途中の水抜きバルブを開いたときは閉じてください。
- ⑫ 排水栓を最後に閉じる。(故障の防止)
- ⑬ 逃し弁レバーを下げる。
 - 凍結予防ヒーターを取り付けている場合は、凍結予防ヒーター



再びご使用になるときは、「タンクのお湯(水)を抜いたとき」(P.42)に従ってください。

タンクのお湯(水)を抜いたとき

給湯機のお湯(水)を抜いたときは、給湯機を満水にして配管内の空気抜きの後、水を沸き上げる必要があります。給湯機を満水にしないと故障の原因となり、使用できません。

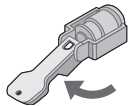
① 給湯機を満水にする

- 脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合、前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)

1 排水栓が閉じていることを確認する



2 逃し弁レバーを上げる



3 給水元栓※を開ける

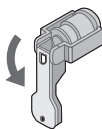
※給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合は、お買い上げの販売店にご確認ください。(配管工事により、取付位置が異なる場合があります)



4 排水口または排水配管から、水が出ることを確認する

- 連続で水が出始めたら満水。約30～40分かかります。

5 逃し弁レバーを下げる

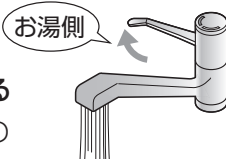


② 配管内の空気を抜く

6 <混合水栓からの空気抜き>

混合水栓のお湯側を開き、空気混じりの水が出なくなり、連続的に水が出始めたら閉じる

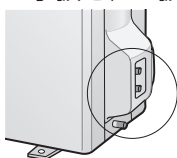
- お湯の出しかたは混合水栓のタイプで異なります。



7 <ヒートポンプユニットからの空気抜き>

水抜き栓(3か所)を開き、空気混じりの水が出なくなり、連続的に水が出始めたら、水抜き栓(3か所)を閉じる

- 1回転以上回して、1分以上水が出ることを確認してください。水抜き栓は抜かないでください。

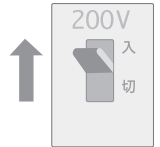


水抜き栓(3か所)
ヒートポンプユニット

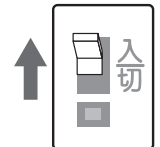
- ヒートポンプユニット内の「空気抜き」を確実にしないと、ヒートポンプ給湯機が故障する原因となります。

③ 電源を入れる

8 配線用しゃ断器(ブレーカー)を「入」にする



9 漏電しゃ断器を「入」にする



お願い

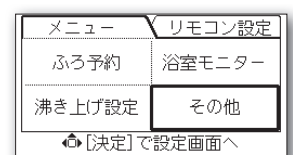
- 必ずタンクを満水にしてください。ヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから電源を入れてください。



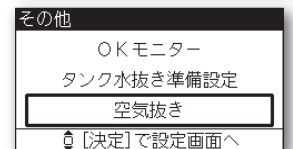
④ セミ給 再度、配管内の空気を抜く 台所リモコンで操作する

セミオートの画面で説明しています。

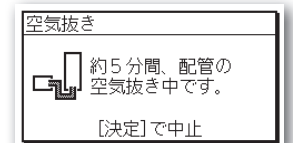
- 10 メニュー/戻る を押す
メニュー の「その他」を選び 決定 を押す



- 11 ▲▼で「空気抜き」を選び、決定 を押す



- 約5分で終了します



- 12 混合水栓のお湯側を開く。空気混じりの水が出なくなり、連続的に水が出始めたら閉じる



- タンク全量沸き上がるのは翌朝です。
- すぐに使いたいときは、続けて 沸き増し を押し、タンクにお湯がたまるのをお待ちください。(P.22)

断水したとき

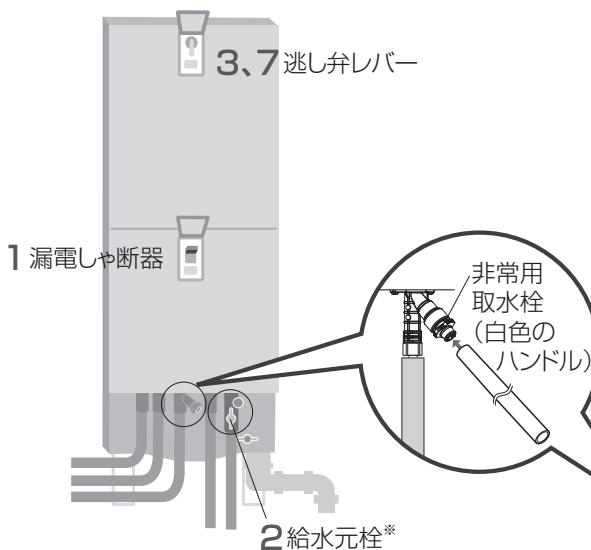


お湯に触れない

(熱いお湯が出たとき、
やけどの原因になります)

給水元栓を閉じる

- 脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合、前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)
- 給水元栓を閉じないと、タンクのお湯や水が濁る場合があります。断水復旧後にお湯や水の出る勢いが小さくなる場合があります。
- 断水中は、給湯やお湯はりができません。



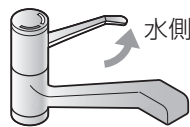
※給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げの販売店にご確認ください。(配管工事により、取付位置が異なる場合があります)

復旧したとき

復旧後は、お湯を使う前に断水中配管にたまった汚れた水を出してからお使いください。

1 混合水栓の水側を開けて、水を十分出す

- 汚れた水が出なくなれば、閉じる。



2 給水元栓を開ける

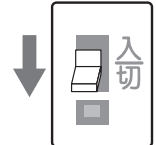
断水中にタンクのお湯を生活用水に使用した場合は、「タンクのお湯(水)を抜いたとき」(P.42)に従ってタンクを満水にしてください。

断水中、タンクの水を生活用水に使う

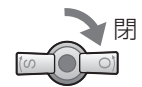
■必ず給水元栓を閉じてからお湯を出してください。水圧で非常用取水栓が故障し、お湯(水)が止められなくなる場合があります。

- 脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合、前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)
- 市販のホースを接続して、タンクの水を生活用水として使えます。(飲用は避けてください)
- 断水中は蛇口が使えません。

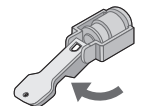
1 漏電しゃ断器を「切」にする



2 給水元栓*を閉じる



3 逃し弁レバーを上げる

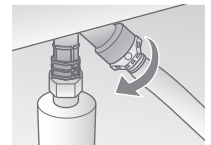


4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

- 推奨品：網入り水道用ホース(内径 15 mm)
- 排水用ドレンチューブ(P.41)が接続されている場合は、いったんはずしてホースを差し込む。

5 お湯(水)を出す

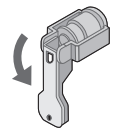
- ハンドルを持ち、左に回す。(ホースがはずれないよう注意する)
- お湯(水)を出している間は逃し弁レバーを下げない。(タンク破損のおそれ)



6 使用後は、お湯(水)を止める

- ハンドルを持ち、お湯が出なくなるまで右に回す。
- ハンドルは強く締めすぎないように注意する。(手で開けられなくなります)

7 逃し弁レバーを下げる



8 ホースを取りはずす

- ドレンチューブをはずした場合は、元通り取り付け。

凍結のおそれがあるとき

- 生活用水として、バケツなどにお湯(水)をすべて抜き取って、保管してください。お湯は高温ですので耐熱温度 90℃ 以上のバケツなどを使ってください。
- タンクから生活用水を抜いた後、「貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水抜きをする」(P.41)の内容に従って操作し、貯湯ユニットとヒートポンプユニットの内部配管に残った水を抜いてください。(凍結による故障の原因となります)

タンクのお湯(水)を抜いたとき／断水したとき



断水時の手順を動画でご覧いただけます。
内容は予告なく変更される場合があります。



停電したとき

蛇口からお湯(水)が出ます

- タンクのお湯は使えますが、温度調節できません。必ず湯温を確かめてからご使用ください。
 - ・飲用する場合は、一度沸騰させてください。
 - ・高温のお湯が出る場合があります。冬場など水温の低いときは、湯温が低くなる場合があります。
 - ・タンクのお湯がなくなった後は水が出ます。
- セミオートをお使いの場合は、リモコンを使ってお湯はりなどはできません。



- 停電が15日間以上続く場合は、「1か月(31日)以上使わないとき、一定期間電源を切っておくとき(給湯機の水抜きをする)」(P.40、41)に従って水抜きをしてください。
タンク内を清潔に保ち、給湯機が故障する原因を取り除きます。

復旧したとき

リモコンの決定スイッチを押すと、停電前の画面表示に戻ります。(給湯機の時刻や沸き上げモードは記憶されています)

- リモコンの時刻表示が正しいことを確かめてからお使いください。
時刻がずれているときは合わせてください。
(P.28) (思わぬ電気料金がかかることがあります)



停電時の手順を動画で
ご覧いただけます。
内容は予告なく変更される
場合があります。



凍結のおそれがある

外気温が0℃以下になると配管が凍結するおそれがあります。

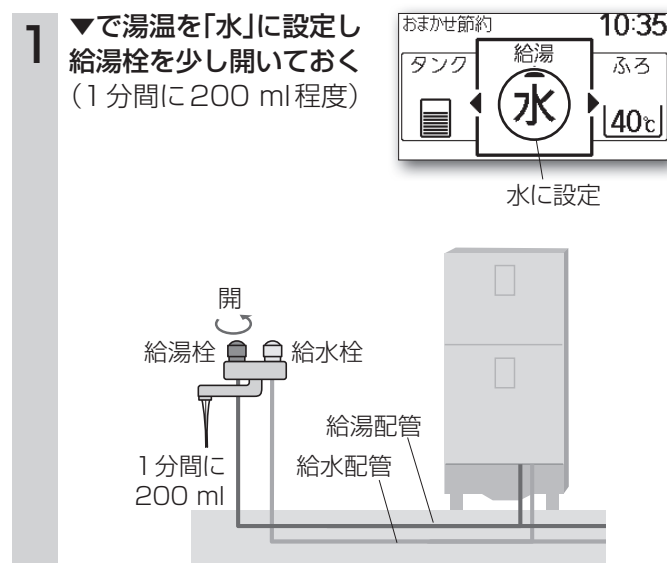
寒冷地だけでなく、一般地でも凍結する場合がありますので、凍結のおそれがあるときは、必ず凍結予防・凍結防止を行ってください。

セミ給 給水・給湯配管の凍結防止をする

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

凍結予防工事を行っていても、外気温が0℃以下になると配管が凍結することがあります。リモコンで湯温を「水」に設定して少量の水を流し続けてください。

セミオートの画面で説明しています。



ヒートポンプ給湯機の凍結予防運転(自動運転)

- 外気温が約3℃より低くなるとヒートポンプユニット配管の凍結予防のため、自動でポンプを作動させます。ポンプが作動しても配管温度が上がらないときは自動的に沸き上げ運転を行い、凍結を予防します。
- 漏電しゃ断器を切らないでください。
- 不凍水抜き栓による凍結予防工事をされている場合は、お買い上げの販売店に凍結予防方法を確認してください。
- ヒートポンプユニットの周囲に積雪などの障害物がある場合は取り除いてください。

るとき

⚠ 注意



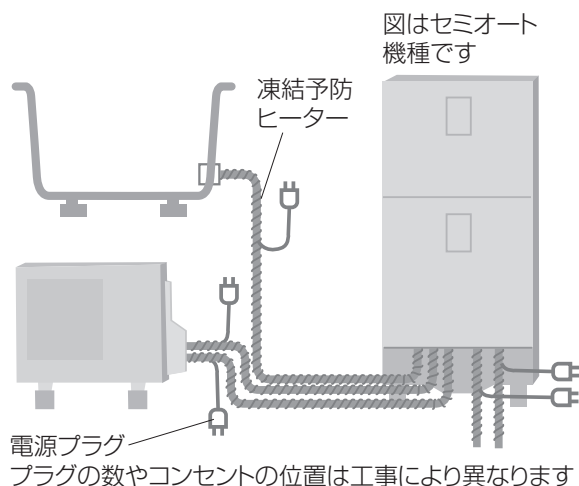
- 凍結のおそれがあるときは漏電しゃ断器を切らない
(配管などが凍結して破損することがあるため、水漏れの原因になります)
- 禁止 漏電しゃ断器を切るときは、水抜きをしてください。(P.40、41)

凍結予防ヒーターを使う

冬場に外気温が0℃以下になる地域では、配管に断熱工事が施工されていても凍結のおそれがあります。各配管に市販の凍結予防ヒーターを巻いて、配管を加温することで凍結を予防してください。

凍結するおそれのない場合は、ヒーターは巻かれていません。不明なときはお買い上げの販売店にご確認ください。

1 すべてのヒーターの電源プラグをコンセントに差し込む



- 外気温が低くなると自動的に凍結予防ヒーターに通電して配管の凍結を予防します。
- 凍結のおそれがあるときは、すべての凍結予防ヒーターに通電してください。
- 停電中、凍結したときは停電復旧後、凍結予防ヒーターに通電して解冻します。
- 凍結するおそれのない季節は、電源プラグを抜いてください。
- 長期不在などで水抜きをしたときは、電源プラグを抜いてください。

お願い

- 配管は断熱材で覆われています。断熱材が破損していると凍結するおそれがあります。破損している場合や、配管が断熱材から露出している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

停電したとき／凍結のおそれがあるとき

故障かな？

こんなとき		ここをご確認ください
給湯	お湯が出ない	● 給水元栓が閉じていませんか？→開いてください。(P.42) ● 断水していませんか？→復旧したら処置をしてください。(P.43) ● 給水配管が凍結していませんか？ →凍結が解消するまでお待ちください。
	お湯の出が悪い	● ガス(石油)給湯機と比べると、若干お湯の出が弱くなります。 →水道の圧力を減圧して一定の水圧に調整しています。 ● リモコンの給湯温度を 50℃、55℃または 60℃に設定し、水と混ぜてご使用ください。(P.15) 混合水栓のタイプによっては、蛇口を全開にしてもお湯の出が悪いことがあります。 ● ふろ自動運転中など、給湯以外でお湯を使用中、または 2 か所以上でお湯を使うと、蛇口やシャワーから出るお湯の量が少なくなることがあります。 ● 貯湯ユニットの給水口のストレーナー(フィルター)にごみなどが詰まっていますか？ →「年に 2～3 回タンク(貯湯ユニット内)をお手入れ」(P.37)を参照し、ストレーナー(フィルター)の掃除をしてください。 ・掃除後もお湯の出が良くならない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
お湯の温度	お湯がぬるい (設定した温度にならない) 給湯・シャワーの湯温が上がらない	● 給湯温度の表示は目安です。 ・配管の放熱により、設定温度よりも低くなることがあります。 ・タンク内の湯温が低いときは設定温度にならないことがあります。 ● 配管内に残っている水が出てくることがあります。 →お湯が出るまで、しばらくお待ちください。 ● サーモスタットタイプの混合水栓使用時に混合水栓側の設定温度まで上がらないときは、リモコン側の給湯温度を約 10℃高めに設定してください。(P.15) ● 1 か所のみ湯温がおかしいときは、混合水栓の故障の可能性があります。 お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 混合水栓で湯側の量が少ないとき。 →リモコンに「給湯中表示」が出ていることを確認してください。(P.15)
	湯温が上下したり 水になったりする	● 2 か所以上でお湯を使用するなど、混合水栓からの湯量変動しているときに発生します。 ・お湯はり、たし湯、高温さし湯、給湯などを同時に行ったとき セミオート ・シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したとき ・沸き上げ中にお湯を出したとき ● 台所などで少ししかお湯を出していないときは水になります。 →リモコンに「給湯中表示」が出ていることを確認してください。 →「給湯中表示」が出たり消えたりしているときは、湯温が上下します。(P.15) ● リモコンで温度設定を高温にしたときは、安全のため一時的にぬるいお湯が出ます。

こんなとき		ここをご確認ください
ふろ(お湯はり)	お湯はり完了時刻が 予約した時刻とずれる	● 予約時刻より早くお湯はりが完了するようになっていますが、水圧等の条件により前後します。
	ふろ温度や湯量が 設定とずれる	● 設定したふろ温度、湯量の表示は目安です。浴そう内の温度は、配管の放熱や浴そうに冷やされて低くなることがあります。
		● お湯はり中に「ふろ自動」を入／切すると、ふろ湯量が多くなり、あふれることがあります。
	ふろ湯量が いつもと違う	● 残り湯がある状態でお湯はりすると、ふろ湯量が多くなったり、あふれたりすることがあります。
		● 浴そうの栓がゆるんでいたり、お湯はり開始の後で浴そうの栓をすると、ふろ湯量が少なくなることがあります。
		● リフォームなどで浴そうを入れ替えたときは、浴そうの水位が変わることがあります。あらかじめ、水位の確認をおすすめします。
	お湯はり(ふろ自動運転) が勝手に中止された	● 再度「ふろ自動」を押して、運転を再開してください。(P.16) 停電が約30分以上続くと、ふろ自動運転が中止されることがあります。
セミオート	高温さし湯をしても 熱い湯が出ない	● タンク内の湯温が低いときは、高温のお湯が出ません。 ● 定量沸き上げ設定を「入」にしてください。(P.31)
	たし湯中、ふろ接続アダプ ターから冷たい水が出る	● 開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくることがあります。
	お湯の出が悪い (お湯はり時)	● 貯湯ユニットの給水口のストレーナー(フィルター)にごみなどが詰まっていますか？ →「年に2～3回タンク(貯湯ユニット内)をお手入れ」(P.37)を参照し、ストレーナー(フィルター)の掃除をしてください。
	お湯が出ない	● ふろ配管が凍結していませんか？→凍結が解消するまでお待ちください。
	リモコンが点灯しない	● 配線用しゃ断器(ブレーカー)または漏電しゃ断器が「切」になっていませんか？
	バックライトが すぐに点灯しない	● 待機電力の節電のため、点灯に約1秒ほどかかります。お待ちください。
	リモコンの画面表示が 見にくい(残像が映る、 全体が黒く見えるなど)	● 液晶の特性上、寒い時期は表示が濃く見えることがあります。 台所リモコン、浴室リモコンは、それぞれ画面表示部のコントラスト(濃淡)を調整できます。(P.30)
リモコン	リモコンが勝手に消灯する	● 表示節電設定をしていると設定時間後、節電のためバックライトが消灯します。
	浴室リモコンが 操作できなくなった (セミオート)	● 誤操作防止のロックがかかっていませんか？ →ロックを解除してください。(P.19)
	リモコンに 何も表示されない	● 落雷などでリモコンが一時的に(約10秒間)消灯することがあります。
	リモコンのメニュー画面 が表示されない	● シンプル画面の設定になっていませんか？(P.30)

故障かな？ (つづき)

こんなとき		ここをご確認ください
残湯量表示	朝になってもタンクのお湯がいっぱいにならない (残湯量表示がすべて点灯しない)	●お湯をあまり使わない日が続くと、タンク全量を沸かさずにお湯を節約します。(P.23) ●冬場、外気温が低くヒートポンプユニットの能力が低下するときは、夜間にタンクいっぱいには沸き上がらない場合があります。 ●夜間(沸き上げ運転中)にお湯を多く使うと、タンクいっぱいには沸き上がらない場合があります。 ●「ピークセーブ」に設定している場合は、タンク内のお湯が少ない場合など、夜間時間帯にタンクいっぱい沸き上がらない場合があります。 ●「ソーラーチャージ」を設定している場合は、昼間時間帯と夜間時間帯に分けて沸き上げを行うため、朝にタンクいっぱいには沸き上がらない場合があります。 ●沸き上げ運転中に長時間の停電が起こると、タンクいっぱいには沸き上がらない場合があります。 ●夜間時間帯の設定が8時間未満の場合、この商品は8時間かけてお湯を沸かすため、条件によりタンクいっぱいには沸き上がらない場合があります。(P.32)
	お湯がタンクいっぱいなのに沸き上げをする	●毎日の使用湯量が多いご家庭の場合は、次に使う分のお湯を確保するため、すぐに沸き上げをする場合があります。
	お湯が残っているのに、沸き上げをする	●お風呂にお湯はりすることを予測して、昼間に沸かすことがあります。セミオート→その日、お湯を使う予定がない場合は、「昼停止」で、その日の沸き上げを止めることができます。(P.23) ●ヒートポンプ給湯機の凍結を予防するために、沸かすことがあります。
	お湯を使っていないのに残湯量表示が減る	●お湯を使わなくても、タンクの放熱により湯温が下がり残湯量表示が減ることがあります。
	残湯量表示の減りかたが早い／遅い	●給水温度により使えるお湯の量は変化します。冬場、給水温度が低い場合は残湯量表示の減りかたは早く、夏場、給水温度が高い場合は、遅くなります。 ●タンクに残ったお湯は、お湯の温度が低くても、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げを行いません。前日のお湯の使用量が少なく、タンクにお湯が残った場合などは、タンクのお湯の温度が低いために、42℃換算での当日の残湯量表示の減りかたが、早くなります。
給湯ガイド(お湯使用量)	使用可能湯量が前日より減った／増えた	●使えるお湯の量は、使用した湯量を学習しながら変化します。 ●タンクに残ったお湯は、お湯の温度が低くても、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げを行いません。前日のお湯の使用量が少なく、タンクにお湯が残った場合などは、タンクのお湯の温度が低いために、42℃換算での当日の使用可能湯量は少なくなります。
	使用可能湯量があるのに熱いお湯が出ない 高温さし湯で熱いお湯が出ない セミオート	●使用可能湯量は42℃に換算した湯量を表示しています。タンクに使えるお湯が十分あっても、タンクの湯温が低いときは、高温のお湯が出ません。
	表示される使用湯量と湯はり量が一致しない セミオート	●お湯はりの温度は設定した温度より少し高めにしています。そのため、42℃でお湯はりを行っても、表示される使用湯量は実際の湯はり量よりも多くなることがあります。

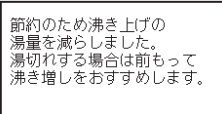
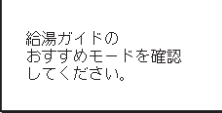
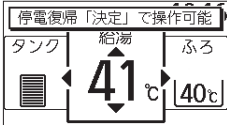
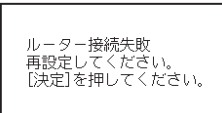
こんなとき		ここをご確認ください
通話(浴室モニター) セミオート	雑音が混ざる、一瞬途切れる、声が聞こえない	●機器の設置状況や使用環境(換気扇やシャワー)などによって起こることがあります。 [話す側]の音が聞こえない場合は、[聞く側]のマイク感度を「低い」に設定するか、周囲の音を小さくしてください。(P.29) ●リモコンから20 cm以内に物を置くと、通話が途切れることがあります。 ●浴室リモコンのマイクの穴に水滴が浸入するとうまく通話できなくなりますが、水滴がなくなると改善します。浴室リモコンに湯や水をかけないでください。(P.20)
	「ブツ」と音がする	●本体とリモコンが通信しているときに、音がすることがあります。 ●無線LAN接続中の通信状況によって音がすることがあります。
	「キーン」という大きい音がする	●通話音量、モニター音量を下げてください。(P.20、21) または、マイク感度を「低い」に設定してください。(P.29) 台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合などに生じることがあります。
	通話中、ラジオ放送が聞こえる	●ラジオの送信所が近くにある場合、ラジオ放送が聞こえることがあります。
音声	音声案内をしない	●通話中は音声案内を行いません。(セミオート) ●音声案内を「切」にしていますか？(P.28)
	音声が小さくなった	●案内音量の設定を高くしてください。 ●スピーカー部(P.11)に水がたまると音声小さくなる場合があります。水をふき取ってください。(浴室リモコン) (セミオート)
沸き上げ・沸き増し・ピークセーブ・ピークシフト	お湯がなくなった、なくなりそう	●沸き増しスイッチを押してください。(P.22)
	沸き増し湯量の設定を変更しても増えない(減らない)	●必要な沸き増し湯量を選び、決定スイッチを押してください。(P.22)
	お湯の使用量が少ないのに湯切れする	●ふだんお湯の使用量が少なく、数日おきにお湯はりするご家庭では、お湯はりする日に湯切れする場合があります。 →沸き上げモードを「おまかせ」に変更してください。(P.23) →早めに「沸き増し」してください。(P.22)
	設定した湯量まで沸き増しせず自動解除する沸き増ししてもタンクいっぱいまで沸かない	●ほとんどお湯を使わずに沸き増しを行うと、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げできない場合があります。 そのため、残湯量表示が全点灯にならないことや、設定した湯量まで沸き増しせず自動解除することがあります。(P.22) ●使用可能湯量の表示は目安であり、設定した湯量分増えないことがあります。
	お湯が足りない(「おまかせ節約」のとき)	●沸き上げモードを「おまかせ」にしてください。(P.23)
	お湯が足りない(ピークセーブ設定のとき)	●消費電力を抑えて沸き上げるため、たくさんお湯を使うと、足りなくなる場合があります。 →早めに「沸き増し」してください。(P.22) →ピークセーブ設定を「切」にしてください。(P.25)
	お湯があまる(「おまかせ」のとき)	●沸き上げモードを「おまかせ節約」にしてください。(P.23)

故障かな？ (つづき)

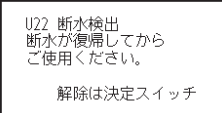
こんなとき		ここをご確認ください
沸き上げ・沸き増し・ピークセーブ・ピークシフト	ピークカットや「昼停止」を設定中なのに、昼間に沸き上げる 沸き上げ休止中なのに沸き上げる	●ヒートポンプ給湯機の凍結予防のため、外気温が低い場合は、沸き上げをすることがあります。(P.44) ●ソーラーチャージを設定している場合、昼間に沸き上げを行います。(P.26、27) ●専用アプリ「スマホでおふる」のエマージェンシー沸き上げをONにすると、設定した気象警報、注意報と連動して沸き上げを行います。
	夜になっても沸き上げをしない	●ピークシフト設定「入」(お買い上げ時の設定)では、朝方に沸き上がるように水温や残湯量によって沸き上げ開始時刻を調整するためです。(P.25) ●ソーラーチャージ設定時、昼間と夜間に沸き上げを行うため、夜になってもすぐに、沸き上げを開始しない場合があります。
	夜間時間帯の終了時刻よりも早く沸き上げが終わる	●前日の残湯量が多かったときは、早く沸き上げを完了することがあります。 ●冬場など外気温が低い場合は沸き上げ終了時刻が前後することがあります。 ●ピークシフト設定「切」にすると、早く沸き上げを完了します。(P.25)
	停電復旧後や修理後、夜の沸き上げ湯量が変わった	●沸き上げモードの設定が変更になっていないか確認してください。 ●沸き上げの学習は15日間以上電源を切っていたとき、修理時などは初期化されます。7日間で再度学習しますので、そのままお使いください。
ソーラーチャージ	ソーラーチャージを設定したのに、沸き上げない	●ソーラーチャージは夜の沸き上げを減らし、翌日の昼間に沸き上げを行う機能です。設定したその日は、ソーラーチャージ設定による沸き上げを行いません。夜間時間帯までに設定すると翌日の昼間に沸き上げを行います。
		●ソーラーチャージ設定時間中にソーラーチャージ設定を変更すると、沸き上げを終了することがあります。 時刻の変更は、ソーラーチャージ後から夜間時間帯の開始までに行ってください。
		●外気温が低い場合、機器保護のために凍結予防運転(沸き上げ)を行うことがあります。 その際は、ソーラーチャージの沸き上げ時間が短くなるか、実施しない場合があります。
	ソーラーチャージ設定を変更したが、変更通りに沸き上げをしない	●ソーラーチャージ設定時間中に、その日の設定時間の延長や変更をしても、その通りに沸き上げを行わない場合があります。 →ソーラーチャージ設定時間後に、変更してください。(翌日昼間の沸き上げが変更されます)
	ソーラーチャージを設定すると、お湯が足りない 設定変更/取消すると、湯切れする	●ソーラーチャージを設定すると、夜間と昼間に分けて沸き上げるため、お湯を使うタイミングによっては、湯切れする場合があります。 →早めに「沸き増し」してください。 ●ソーラーチャージ中に、ソーラーチャージ設定時間を短く変更すると、昼間の沸き上げ量が不足し、湯切れする場合があります。 →早めに「沸き増し」してください。 ●ソーラーチャージ設定時間前や沸き上げ中に、設定を取り消すと昼間の沸き上げ量が不足し、湯切れする場合があります。 →早めに「沸き増し」してください。
	ソーラーチャージを設定したのに、朝、タンクの残湯量表示がいっぱいになっている	●ソーラーチャージの設定時間が短いときは、昼間時間帯に沸き上げるお湯の量が少なくなります。そのため、朝、リモコンのタンク残湯量表示が全点灯する場合がありますが、設定した時間通りにソーラーチャージを行います。

こんなとき	ここをご確認ください
貯湯ユニットの排水口・排水配管から水が漏れる	●沸き上げ中(リモコンの「沸上中」点灯時): タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して水が出ます。故障ではありません。
	●沸き上げ中以外(リモコンの「沸上中」消灯時): →逃し弁レバーを数回上下に動かした後、逃し弁レバーを下げて水が止まることを、確認してください。 →上記操作後も、水が止まらない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。 ●漏れたままにしておくと、湯温の低下、湯量不足により水道代、電気代が高くなることがあります。
貯湯ユニットから音がする	●沸き上げ運転中など、ポンプ作動時には音がします。
	●沸き上げ運転以外のときにも動作確認のモーター音がすることがあります。
ヒートポンプユニットから水や蒸気が出る	●運転中は結露水が発生します。冬場に霜取りをしたときは水や蒸気が発生します。故障ではありません。
ヒートポンプユニット底面から水が漏れている	●一般地向けの場合は、ドレンホースに波打ちや上り勾配があると、ほこりなどが詰まり、水漏れの原因になることがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。
	●寒冷地向けの場合は、底面のドレン口からドレン水を直接排水するためです。 ●外気温や湿度によって、底面に結露することがあります。
ヒートポンプユニット背面が霜で白くなる	●冬場は運転中に霜がつくことがあります。
ヒートポンプユニットからの音が大きくなった	●沸き上げ運転中や凍結予防運転中、音がします。
	●冬場など、外気温が低くなると運転音が大きくなる場合があります。 ●霜を取るために運転音がします。(運転、停止を繰り返します)
冬場などに、ヒートポンプユニットからパキッ パキッと音がする	●沸き上げ運転の開始直後は、背面のアルミ部分の温度が急激に下がり、発生した氷がはじけるような音がすることがありますが、故障ではありません。
浴そうから音がする (高温さし湯中) セミオート	●浴そうにお湯がないとき、高温さし湯をすると振動音がします。 高温のお湯でやけどをしないように、ふろ接続アダプター内蔵のしゃ断弁が作動する音で異常ではありません。
浴そうの水やタイルが青くなる	●給湯水に含まれている銅イオンによるものです。人体に害はありません。(P.8)
お湯が白く濁っている	●水中に溶け込んでいる空気が細かい泡となっているためです。異常ではありません。
お湯から油が出る、お湯がくさい	●初めて使用するときは、配管工事のときの油やにおいがお湯に混じることがありますが、しばらくすると消えます。
お湯や水を止めたとき、衝撃音(「ゴン、コン」という音)がする	●水圧が高い地域で発生します。 →水撃防止装置を取り付けるか、水撃低減機構付シングルレバーの混合水栓を使用するなどに対応することができます。お買い上げの販売店にご依頼ください。
水栓などを交換するときは…	●給水元栓を閉じて、貯湯ユニット内のお湯が出ることがあります。 水栓やパッキンなどを交換する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

リモコンにこんな表示が出たら…

こんな表示は	ここをご確認ください
 節約のため沸き上げの湯量を減らしました。湯切れする場合は前もって沸き増しをおすすめします。	●おまかせ節約でタンクいっぱいまで沸き上げなかったことをお知らせします。夏場など、お湯の使用量が少ないときは節約のため全量沸かさないことがあります。 
 給湯ガイドのおすすめモードを確認してください。	●季節の変わり目などでお湯の使用量が変ったときに表示することがあります。 ・給湯ガイドの「おすすめモード」を確認し、表示された沸き上げモード「おまかせ節約」または「おまかせ」に変更することをおすすめします。(P.23、34)
 停電復帰「決定」で操作可能 タンク 給湯 41℃ 40℃ （セミオートの例）	●30分以上の停電が発生したことをお知らせしています。 → 決定 で元の表示に戻ります。
 ルーター接続失敗 再設定してください。 [決定]を押してください。	●初めて接続する無線LANルーターとの通信ができていません。 ・スマホでおふろスタートガイドの「初期接続する」や「アプリに関するQ&A」の＜初期接続＞などを参照し、再度無線LANルーターとの接続を行ってください。
 おまかせ節約 無線LAN 10:35 タンク 給湯 41℃ 40℃ （セミオートの例）	無線LAN表示が点滅 ●初めて無線LANに接続する初期接続が完了していないか、通信が途切れたり安定していないことを示しています。 ・スマホでおふろスタートガイド表紙のもくじから、該当ページを参照してください。

■ 次の表示は、「決定」を押して表示を消した後、対処してください（セミオート）

こんな表示は	ここをご確認ください
 U22 断水検出 断水が復帰してから ご使用ください。 解除は決定スイッチ	●給水元栓が閉じている場合は、開けてください。 ●給水配管やふろ配管が凍結したときに表示されることがあります。 ●お湯はり中に断水した ①断水が復旧したことを確認する。 ②「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。 U22

■ 次の表示は、対処後、漏電しゃ断器を「切」にし、約 1 分後「入」にして異常表示を消してください

こんな表示は	ここをご確認ください
(セミオートの例)	● ヒートポンプユニットの空気抜き運転が不十分 → ヒートポンプユニットの空気抜きをする。(P.42) ● 給水元栓が閉じている→給水元栓を開ける。 ● 給水配管が凍結している→お買い上げの販売店へ、凍結予防工事を依頼する。 H94

■ それでも直らないときや次の場合は、以下の対処後、お買い上げの販売店へご連絡ください

- 上記以外の異常表示(H□□かF□□)が出た
→ 給水元栓を閉じて、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしてください。
- 凍結のおそれがある時期に異常表示が出た
→ 配管が凍結して故障が拡大する可能性があるため、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーターは「切」にせず、すぐご連絡ください。
- 異常表示「H11：無線LAN接続通信異常」が出ている場合は、無線LAN通信による機能は使用できませんが、ヒートポンプ給湯機は修理するまで一時的に使用できます。この期間に限り、給水元栓を開け、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にして、すぐご連絡ください。

次の場合は、以下の対処を行った後、お買い上げの販売店へご連絡ください

- 貯湯ユニットの排水口・排水配管以外の場所から水が漏れる
- 浴そうへのお湯はりが止まらない **セミオート**
→ 給水元栓を閉じて、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしてください。

次のような場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください

- ヒートポンプ給湯機を移設したとき
- 浴そうを交換したとき **セミオート**
そのまま使用すると、正常に運転できないことがあります。

お知らせ

次の表示は、ヒートポンプ給湯機が給湯専用設定になっていることを示しています。 **セミオート**



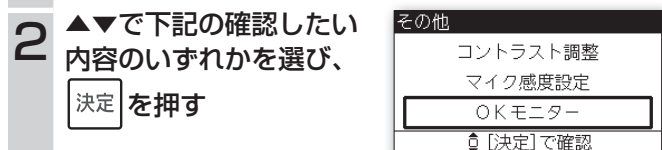
- 浴室のリフォーム待ちの間など、機能の一部を制限しているときに「給湯専用」が表示されます。
 - ・ 風呂自動や通話、メニューの項目で受け付けられないものがあります。
 - ・ リフォームが終了したときは、販売店(工事店)に給湯専用設定の解除を依頼してください。

OK モニター／サービス店TEL 表示

セミ給 異常の内容や連絡先を確認する 台所リモコン で操作する

異常表示やサービス店の電話番号を確認し、お買い上げの販売店へご連絡ください。

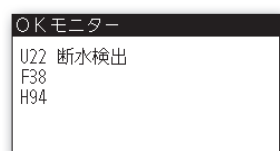
セミオートの画面で説明しています。



OK モニター:

異常表示を再度確認する

- 異常表示は、順次繰り下げて新しいものを最も上に表示します。
(故障なく連続通電のまま異常なしで2週間経過すると、表示は自動的に削除されます)
- 1分後に自動終了します。



サービス店TEL 表示:

サービス店の電話番号を確認する

- 試運転時に登録されていると、表示されます。
- 1分後に自動終了します。



終了するとき

決定 を押す

リモコンにこんな表示が出たら...

仕様

この仕様値は、JIS C 9220：2018（日本産業規格）に基づいた数値です。

			一般地向け セミオート					
			高圧力型					
システム品番			HE-J37LSS	HE-J37LSMS	HE-J46LSS	HE-J46LSMS		
			貯湯ユニット品番	HE-J37LS	HE-J37LSM	HE-J46LS	HE-J46LSM	
			ヒートポンプユニット品番	HE-PJ45L	HE-PJ45L	HE-PJ60L	HE-PJ60L	
適用電力制度			時間帯別電灯通電制御型／季節別時間帯別電灯通電制御型					
設置場所(貯湯ユニット)			屋外用	屋内用	屋外用	屋内用		
使用電源			単相 200 V (50／60 Hz両用)					
最大電流			16 A					
給湯モード試験時沸き上げ温度(冬期)			℃	65				
給湯モード試験時沸き上げ温度(着霜期)			℃	65				
年間給湯効率(JIS) ^{*1}			3.5					
寒冷地年間給湯効率(JIS) ^{*2}			—					
区分名			E					
夜間消費電力量比率 ^{*1}			%	80				
貯湯 ユニット	タンク容量	L	370		460			
	水側最高使用圧力(減圧弁設定値)	kPa	220(180)					
	凍結予防ヒーター	W	—					
ヒート ポンプ ユニット	中間期標準加熱能力／消費電力 ^{*3}	kW	4.5／0.960		6.0／1.33			
	冬期高温加熱能力／消費電力 ^{*4}	kW	4.5／1.50		6.0／2.00			
	寒冷地冬期高温加熱能力	kW	—					
	運転音(音響パワーレベル) 中間期 ^{*3} ／冬期 ^{*4}	dB	50／55		54／57			
	設計圧力 高圧／低圧	MPa	14.0／9.0 (ゲージ圧)					
	冷媒の種類／充填量	g	R744／680		R744／680			
	設置可能最低外気温 ^{*5}	℃	－10					
外形 寸法	貯湯ユニット：高さ×幅×奥行	mm	1810×600×680		2170×600×680			
	ヒートポンプユニット：高さ×幅×奥行		672×799(867)×299 ()はカバーを含む					
質量	貯湯ユニット	kg	61	62	72	73		
	貯湯ユニット満水時		431	432	532	533		
	ヒートポンプユニット		41		41			
付属品	貯湯ユニット	取扱説明書・スマホでおふろスタートガイド・工事説明書・保証書						
	ヒートポンプユニット	ドレンエルボ						
別売品	コミュニケーションリモコン	HE-RSWLW(台所リモコン：HE-RSWLM 浴室リモコン：HE-RSWLS)						
	増設リモコン	HE-RQVLZ						

■ 次の値は、改正前の JIS C 9220：2011（日本産業規格）に基づきます。

年間給湯効率（JIS） ^{*1}	3.5
寒冷地年間給湯効率（JIS） ^{*2}	—
区分名	19

■ 以下の仕様は、すべての品番に共通です。

沸き上げ温度範囲 ^{*6}	℃	約 65～約 90
給湯温度	℃	水、32、35、38～47（1℃刻み）、50、55、60
ふろ自動 ふろ温度設定	℃	水、36～48（1℃刻み）
セミオート ふろ湯量設定	L	40～500（20 L 刻み）

※ 1. 年間給湯効率（JIS）は、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。なお、値は省エネモードである「おまかせ節約」で測定した値であり、実際には、地域条件・運転モードの設定やご使用条件等により変わります。（沸き上げモード「おまかせ」に設定した場合は、効率が低下し消費電力量が増える場合があります）

* 一定の条件とは、東京・大阪を平均とした気象条件・給水温度で 40℃のお湯を 456 L 使用する条件を想定したものです。

年間給湯効率（JIS）＝1 年間で使用する給湯に係る熱量÷ 1 年間で必要な消費電力量

* 年間給湯効率算出時の条件

着霜期高温条件：外気温（乾球温度／湿球温度）2℃／1℃、水温 5℃、沸き上げ温度 90℃

寒冷地冬期高温条件：外気温（乾球温度／湿球温度）-7℃／-8℃、水温 5℃、沸き上げ温度 85℃

給湯モード条件（冬期）：外気温（乾球温度／湿球温度）7℃／6℃、水温 9℃

給湯モード条件（着霜期）：外気温（乾球温度／湿球温度）2℃／1℃、水温 5℃

* 夜間消費電力量比率：一定条件のもとにヒートポンプ給湯機を 1 日運転したときの総消費電力量に対する夜間消費電力量の比率

※ 2. 寒冷地年間給湯効率（JIS）は、次世代省エネルギー基準Ⅱ地域（盛岡）を想定し、年間給湯効率（JIS）を表したものです。

※ 3. 中間期：外気温（乾球温度／湿球温度）16℃／12℃、水温 17℃、沸き上げ温度 65℃

※ 4. 冬期高温：外気温（乾球温度／湿球温度）7℃／6℃、水温 9℃、沸き上げ温度 90℃

※ 5. 寒冷地向けの場合、ヒートポンプユニットは、-20℃～-25℃で最高 80℃沸き上げが可能です。タンク全量沸き上げできない場合があります。

※ 6. ヒートポンプユニットで沸き上げる温度です。タンク内の湯温は配管の放熱などにより低くなります。

・運転使用範囲：一般地向けの場合は、-10℃～43℃ 寒冷地向けの場合は、-20℃～43℃

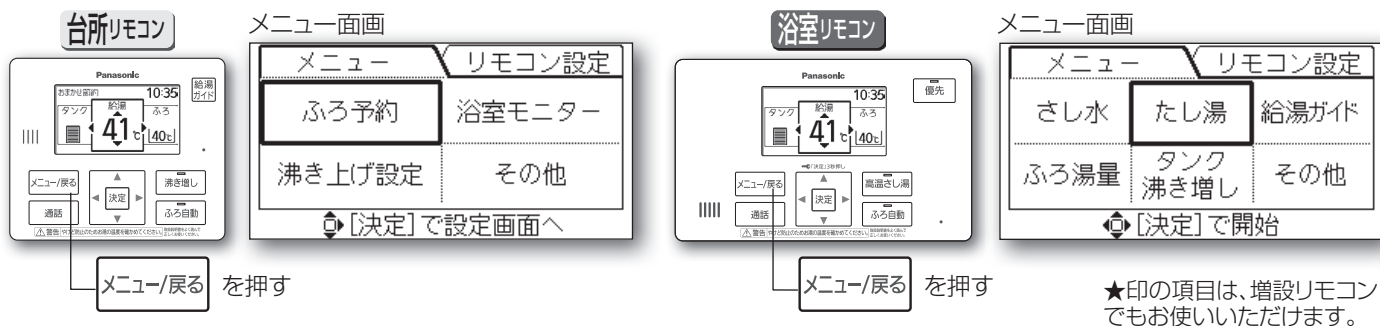
・沸き上げ運転をしていないときでも電力を消費します。リモコン点灯時：約 3 W リモコン消灯時：約 2 W

また、外気温が低いときは、凍結予防のため電力を消費します。

一般地向け 給湯専用						寒冷地向け 給湯専用	
高圧力型				高圧力型(耐塩害仕様)		高圧力型	
HE-J37LZS	HE-J37LZMS	HE-J46LZS	HE-J46LZMS	HE-J37LZES	HE-J46LZES	HE-F37LZMS	HE-F46LZMS
HE-J37LZ	HE-J37LZM	HE-J46LZ	HE-J46LZM	HE-J37LZE	HE-J46LZE	HE-F37LZM	HE-F46LZM
HE-PJ45L	HE-PJ45L	HE-PJ60L	HE-PJ60L	HE-PJ45LE	HE-PJ60LE	HE-PF45L	HE-PF60L
時間帯別電灯通電制御型／季節別時間帯別電灯通電制御型							
屋外用	屋内用	屋外用	屋内用	屋外用		屋内用	
単相 200 V (50／60 Hz両用)							
16 A						18 A	
65						65	
65						65	
3.5						3.3	
――						2.9	
E						F	
80						80	
370		460		370	460	370	460
220 (180)						220 (180)	
――						99 (11 W×9個)	
4.5／0.960		6.0／1.33		4.5／0.960	6.0／1.33	4.5／0.985	6.0／1.37
4.5／1.50		6.0／2.00		4.5／1.50	6.0／2.00	4.5／1.50	6.0／2.00
――						4.5	
50／55		54／57		50／55	54／57	50／55	54／57
14.0／9.0 (ゲージ圧)							
R744／680		R744／680		R744／680	R744／680	R744／630	R744／670
－ 10						－ 25	
1810×600 ×680		2170×600 ×680		1810×600 ×680	2170×600 ×680	1810×600 ×680	2170×600 ×680
672×799 (867)×299 ()はカバーを含む							
60	61	71	72	60	71	61	72
430	431	531	532	430	531	431	532
41		41		41	41	39	40
台所リモコン・取扱説明書・スマホでおふるスタートガイド・工事説明書・保証書							
ドレンエルボ						――	
――						――	
――						――	
3.5						3.3	
――						2.9	
19						23	

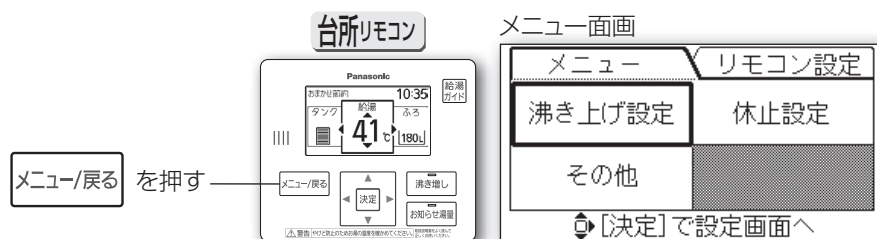
メニュー画面項目一覧表

セミオート メニュー画面の項目を一覧にしました。基本の操作方法は、P.10を参照してください。



台所リモコン		メニュー画面の項目	こんなときに使います	設定方法
メニュー	ふろ予約★		お湯はり完了時刻を予約して、自動でお湯をはりをしたいとき	P.18
	浴室モニター		台所から浴室の音を聞いて様子を確認したいとき	P.21
	沸き上げ設定	沸き上げモード	「おまかせ」に変更したいとき	P.23
		ダブルピークカット設定	電気使用量の多い時間帯に沸き上げを停止したいとき	P.24
		休止設定	長期間沸き上げを休止したいとき	P.40
		ピークセーブ設定	電力消費のピークを下げて沸き上げをしたいとき	P.25
		ピークシフト設定	朝方の消費電力量を抑えるため、夜間時間帯になるとすぐに沸き上げる設定にしたいとき	P.25
		ソーラーチャージ設定	太陽光発電で発生した電気を利用して昼間に沸き上げをしたいとき	P.26、27
	その他	シンプル画面設定	画面によく使用する機能のみを表示させたいとき	P.30
		ネットワーク設定	無線LANによる通信接続をしたいとき	スマホでお風呂スタートガイド
		サービス店TEL表示★	サービス店の電話番号を確認するとき	P.53
		コントラスト調整★	リモコン画面のコントラスト(表示濃淡)を調整したいとき	P.30
		マイク感度設定	通話中のマイクの感度を調整したいとき	P.29
		OKモニター★	異常表示を確認するとき	P.53
		タンク水抜き準備設定	貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水抜きをしたいとき	P.40、41
		空気抜き★	タンクのお湯を抜いた後、初めての沸き上げ前に	P.42
		電力制度設定	電力契約の時間を設定するとき	P.32、33
	定量沸き上げ設定	夜間にタンクのお湯を補いたいとき	P.31	
リモコン設定	音声案内★		音声案内の設定を変えたいとき	P.28
	表示節電★		リモコン画面表示部のバックライトが消灯する設定を変えたいとき	P.29
	日時設定★		日時を合わせたいとき	P.28
	案内音量★		案内の音量を変えたいとき	P.28
	給湯量メーター★		給湯量メーターを表示させたくないとき	P.28
浴室リモコン		メニュー画面の項目	こんなときに使います	設定方法
メニュー	たし湯		浴そうに設定温度のお湯を足したいとき	P.19
	さし水		浴そうに水を足したいとき	P.19
	ふろ湯量		ふろ自動運転のお湯はりの量を変更したいとき	P.16
	タンク沸き増し		浴室リモコンを使って、手動でタンクのお湯を沸き増ししたいとき	P.22
	給湯ガイド		便利な情報や、使いかたのアドバイスなどを表示したいとき	P.34、35
	その他	コントラスト調整	リモコン画面のコントラスト(表示濃淡)を調整したいとき	P.30
		マイク感度設定	通話中のマイクの感度を調整したいとき	P.29
リモコン設定	音声案内		音声案内の設定を変えたいとき	P.28
	表示節電		リモコン画面表示部のバックライトが消灯する設定を変えたいとき	P.29
	浴室モニター禁止		浴室の音を台所から聞かれないようにしたいとき	P.21
	案内音量		案内の音量を変えたいとき	P.28
	給湯量メーター		給湯量メーターを表示させたくないとき	P.28

給湯専用 メニュー画面の項目を一覧にしました。基本の操作方法は、P.13を参照してください。



メニュー画面の項目		こんなときに使います	設定方法	
メニュー	休止設定	長期間沸き上げを休止したいとき	P.40	
	沸き上げ設定	沸き上げモード	「おまかせ」に変更したいとき	P.23
		ダブルピークカット設定	電気使用量の多い時間帯に沸き上げを停止したいとき	P.24
		ピークセーブ設定	電力消費のピークを下げて沸き上げをしたいとき	P.25
		ピークシフト設定	朝方の消費電力量を抑えるため、夜間時間帯になるとすぐに沸き上げる設定にしたいとき	P.25
		ソーラーチャージ設定	太陽光発電で発生した電気を利用して昼間に沸き上げをしたいとき	P.26,27
	その他	シンプル画面設定	画面によく使用する機能のみを表示させたいとき	P.30
		ネットワーク設定	無線LANによる通信接続をしたいとき	スマホでお風呂 スタートガイド
		サービス店TEL表示	サービス店の電話番号を確認するとき	P.53
		コントラスト調整	リモコン画面のコントラスト(表示濃淡)を調整したいとき	P.30
		OKモニター	異常表示を確認するとき	P.53
		タンク水抜き準備設定	貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水抜きをしたいとき	P.40,41
		空気抜き	タンクのお湯を抜いた後、初めての沸き上げ前に	P.42
		電力制度設定	電力契約の時間を設定するとき	P.32
		定量沸き上げ設定	夜間にタンクのお湯を補いたいとき	P.31
リモコン設定	音声案内	音声案内の設定を変えたいとき	P.28	
	表示節電	リモコン画面表示部のバックライトが消灯する設定を変えたいとき	P.29	
	日時設定	日時を合わせたいとき	P.28	
	案内音量	案内の音量を変えたいとき	P.28	
	給湯量メーター	給湯量メーターを表示させたくないとき	P.28	

MEMO

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電 話 () —
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」「リモコンにこんな表示が出たら…」(P.46～53)でご確認のあと、直らないときは漏電しゃ断器を「切」にして、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

●製品名	家庭用ヒートポンプ給湯機
●品 番	HE-
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間 : お買い上げ日から本体・リモコンは1年間。ただし、ヒートポンプユニット内の冷媒系統は3年間、貯湯ユニット内のタンクは5年間(水漏れ現象に適用)です。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

☐ 技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

☐ 部品代 部品および補助材料代

☐ 出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **10年**

当社は、この家庭用ヒートポンプ給湯機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後10年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談窓口にご相談ください。

ご相談窓口

使いかた・お手入れ・修理などはまず、お買い上げの販売店へご相談ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>



給湯・電化 使い方・お手入れなどのご相談窓口

受付時間 9:00～18:00 月曜日～土曜日（祝日・正月三が日を除く）



個人のお客様



0120-878-695

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **06-6780-2554**

法人のお客様



0120-187-910

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **06-6904-4583**

■FAX フリーダイヤル ☎ **0120-872-460**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。（パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります）
- ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。



修理に関するご相談窓口

家電専門店・量販店でご購入されたお客様へ



パナは イイヨ

0120-878-554

■上記電話番号がご利用
いただけない場合

03-6633-6700



<https://panasonic.jp/support/repair.html>

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様へ



パナ なおす

0120-087-704



<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

特典

- お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる！
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる！
- 登録者限定のキャンペーンに参加できる！

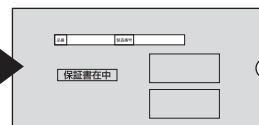
詳しくはこちら

<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



- 保証書用封筒に記載されているQRコードを読み取っていただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録していただけます

QRコード



・QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

愛情点検

長年ご使用の家庭用ヒートポンプ給湯機の点検を！



こんな症状はありませんか

- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
- 使用中にこげ臭いにおいがしたり異常な音や振動がする。
- 熱いお湯が出続ける。
- 運転中以外に逃し弁から水が漏れる。
- 貯湯ユニット、配管から水が漏れる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、
必ずお買い上げの
販売店に点検を
ご依頼ください。

パナソニック株式会社 水ソリューションズビジネスユニット

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2024

ACXF55-37831
S0723F1074